

社会福祉法人むつみ福祉会

令和2年度 事業報告

令和3年5月26日 第187回理事会にて承認

令和3年6月10日 第113回評議員会にて承認

【法人基調報告】

1 はじめに

令和２年度は、法人すべての事業で新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けることとなり、緊急事態宣言が発令される期間があるなど、利用者が安心して利用できる環境とは言い難く慎重な運営となった。事業内容もプログラム変更を余儀なくされることが散見されたが、利用者に一人の感染者を出すこともなく、そして事業運営を休止することなく概ね安心安全な取り組みができた。

こうした中、９月にティンクルなごやで職員による虐待事案が発生した。被害者への謝罪や市への報告を済ませ、現在、再発防止に向けたさらなる取り組みを進めている。

2 既存事業所の安定した事業運営の推進・充実について

令和２年度は、ティンクルを除く中区拠点事業所で予算を意識した経営・運営に取り組んだ。専務理事、管理職、法人本部職員をメンバーとし、月に１度「経営戦略会議」を開催し、月次の収支状況把握を中心に、今後の経営に関わるテーマについて議論を重ねた。

その結果、古渡拠点の事業活動収支差額は約 700 万円の赤字ではあったが、収支の改善が図られ、大須拠点は約 80 万円の黒字であった。これに公益事業(日常生活用具取扱事業)の約 250 万円の収益と医療事業拠点(ティンクルなごや)の法人運営にかかる費用の負担(繰入)金約 500 万円を加えると、約 130 万円の黒字という結果であった。

令和元年度決算が約 2300 万円の赤字であったところから、令和２年度は 2,400 万円近く改善することができた。

収入が思うように伸びなかった事業所もあるなかで、経費削減の意識や努力が実を結び、前年度と比較し収支が大幅に改善された。

3 公益を目的とする事業の取り組みについて

令和２年度より、新たに介護員養成研修事業、そしてむつみグリーンハウスからの継承で日常生活用具給付等取扱事業を開始した。

介護員養成研修事業は定員 10 名に対して 3 名の応募があり、予定通り開催した。結果、3 名全員が無事研修を終了できた。その後、3 名中 2 名がなごみ居宅・移動サポートセンターの登録に至った(もう 1 名は体調が思わしくなく登録に至っていない)。

日常生活用具給付等取扱事業は、令和元年度まで同業務を担当していたむつみグリーンハウスの生活支援員に兼務を命じて開始した。結果、大きな問題もなく無事終了することができた。

4 人材確保・育成・定着

人材確保は令和２年度中も困難で、法人で採用した職員 28 名のうち 14 名が有償媒体（人材紹介など）を利用した採用であった。

育成の観点では、コロナ禍の環境が大きく影響し、令和２年度は外部研修がほとんど予定通りに行われず延期や中止が相次いだ。一方で、パソコン等の通信機器を利用したオンライン参加型研修や動画配信型研修も登場し、新たな研修スタイルが確立された。

定着の観点では大きな変化はない。

5 地域における公益的取り組みの推進

令和２年度はコロナ禍の環境が大きく影響し、むつみグリーンハウスや中区障害者基幹相談支援センター、ティンクルなごやでは外部団体への事業所設備や場所提供はほとんど行えなかった。また、ボランティアの受入れや館内活動も自粛要請を行い制限をした。

そんな中、むつみグリーンハウスと併設する中区内の事業所では、社会福祉士等の資格取得のための実習生の受入れについて議論し、保護者・利用者への実習生の受入れに関する意向調査（アンケート）、受け入れる際の留意事項を確認し、新しいプログラムを構築した。そのうえで養成校と協議し、緊急事態宣言期間を除く期間で実習生の受入れを行った。

ティンクルなごやは、利用者の障害特性に十分配慮して安心して安全な居住環境を提供することが最優先であることを確認し、ボランティアや実習生の受入れをすべて中止する苦渋の決断に至った。

6 新規整備事業の推進

新規整備事業については、令和元年度が赤字決算であったことや新型コロナウイルス感染症拡大の影響から整備に向けた準備を見送った

7 危機管理マニュアルの策定

令和２年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で感染症対策への意識が高まることとなり、新型コロナウイルスに特化した危機管理マニュアルを策定した。しかし、新型コロナウイルスの変異株の登場など感染症拡大が収まらない状況下であるため、策定したマニュアルの変更・更新作業も必要である。そのため令和２年度中に完成できなかった自然災害を想定した被災時の危機管理マニュアルを含め、引き続き検討を行う。

8 事業の実施状況

(1) 第一種社会福祉事業

① 医療型障害児入所施設

「名古屋市重症心身障害児者施設」（定員 90 名）

＊ 名古屋市北区平手町一丁目 1－5

(2) 第二種社会福祉事業

① 生活介護

「むつみグリーンハウス」（定員 60 名）

② 居宅介護、重度訪問介護、同行援護及び行動援護

「なごみ居宅サポートセンター」

③ 移動支援

「なごみ移動サポートセンター」

④ 計画相談支援、障害児相談支援

「障害者相談センター一歩」

＊ 以上 4 事業は、名古屋市中区古渡町 9－18

⑤ 療養介護

「名古屋市重症心身障害児者施設」（定員 90 名）

⑥ 短期入所

「名古屋市重症心身障害児者施設」（定員 90 名）

＊ 以上 2 事業は、名古屋市北区平手町一丁目 1－5

⑦ 計画相談支援、障害児相談支援、地域移行支援及び地域定着支援

「名古屋市中区障害者基幹相談支援センター」

⑧ 精神障害者地域活動支援事業

「あかもん」

＊ 以上 2 事業は、名古屋市中区大須四丁目 10－85

4 理事会の運営状況

(1)令和2年度は 2 名の理事が自己都合で辞任された。社会福祉法並びに定款上の規則にある定員は満たしているため、補充はしなかった。

(2)顧問、役員名簿(*1 役員定員は 6 名以上【定款第 17 条】)(*令和 3 年 3 月末日現在)

役 職	氏 名	資格など	任 期	備考
顧問	野瀬武敬	全国指定都市子ども会連合会 会長 元むつみ福祉会理事長	令和 3 年 4 月 1 日以降の最初 の定時評議員会終結の時まで	

役 職	氏 名	役員の資格など	任 期	備考
理事長	富田偉津男	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	令和 3 年 4 月 1 日以降の最初 の定時評議員会終結の時まで	
理 事	松田昌久	同上	同上	12.15 付辞任
理 事	水谷正人	同上	同上	
理 事	原山剛三	学識経験者	同上	
理 事	山田正人	学識経験者	同上	12.31 付辞任
理 事	丸山秀樹	当該社会福祉法人が行う事業の区域における 福祉に関する実情に通じている者	同上	
理 事	彦坂 亮	同上	同上	
理 事	高嶋みえ	同上	同上	
理 事	山下伸子	当該施設の管理者	同上	
理 事	杉野考利	当該施設の管理者	同上	

役 職	氏 名	監事の資格など	任 期	備考
監 事	尾崎秀明	財務の管理について識見を有する者	令和 3 年 4 月 1 日以降の最初 の定時評議員会終結の時まで	
監 事	熊崎正実	社会福祉事業について識見を有する者	同上	

(3)理事会の開催状況

183 回	R2.5.27(水)	18:00～19:00	【議案】 1. 令和元年度事業報告について 2. 令和元年度決算報告について 3. 定時評議員会の招集事項の決定について 【報告】 1. 理事長の業務執行状況報告(3月～4月) 2. 名古屋市重症心身障害児者施設の監査報告について 3. 新規事業進捗状況報告
184 回	R2.9.16(水)	18:00～19:00	【議案】 1. 社会福祉法人むつみ福祉会 ハラスメント防止規程について 【報告】 1. 理事長の業務執行状況報告(5月～8月) 2. 各事業所事業報告(4月～7月)
185 回	R2.12.9(水)	18:00～18:45	【議案】 1. 中区拠点事業所 給与規程の変更について 【報告】 1. 理事長の業務執行状況報告(9月～11月) 2. 各事業所事業報告(4月～10月) 3. 上半期予算執行報告
186 回	R3.3.17(水)	18:00～19:15	【議案】 1. 令和2年度補正予算(案) 2. 令和3年度事業計画(案) 3. 令和3年度予算(案) 4. 各種規程の変更 5. 名古屋市重症心身障害児者施設入札計画承認 6. 評議員会招集事項決定 【報告】 1. 理事長の業務執行状況報告(12月～2月) 2. 各事業所事業報告(4月～1月) 3. 名古屋市重症心身障害児者施設医療監査報告

5 評議員会の運営状況

(1) 人員に異動はない。

(2) 評議員名簿(*1 定員は7名以上【定款第5条】)(*2 令和3年3月末日現在)

役 職	氏 名	評議員の資格等	任 期	就任/退任など
評議員	福村眞紀子	社会福祉法人の適正な運営に必要な 識見を有する者	令和3年4月1日以降の最初の定時評 議員会終結の時まで	異動なし
評議員	野村敬子	同上	同上	異動なし
評議員	加藤和雄	同上	同上	異動なし
評議員	西澤有子	同上	同上	異動なし
評議員	浅井清正	同上	同上	異動なし
評議員	戎 弘志	同上	同上	異動なし
評議員	田中 巖	同上	同上	異動なし
評議員	立松 博	同上	同上	異動なし
評議員	谷江武士	同上	同上	異動なし
評議員	平賀貴光	同上	同上	異動なし
評議員	大下誠史	同上	同上	異動なし

(3) 評議員会の開催状況

111 回	R2.6.11(木)	18:00~19:00	【議案】 - 令和元年度事業報告について - 令和元年度決算報告について 【報告】 - 名古屋市重症心身障害児者施設の監査結果について - 新規整備事業進捗状況報告
112 回	R3.3.26(金)	18:00~19:00	【議案】 - 令和2年度補正予算（案） - 令和3年度事業計画（案） - 令和3年度予算（案） 【報告】 - 各事業所事業報告 - 名古屋市重症心身障害児者施設医療監査報告

【生活介護事業所 むつみグリーンハウス】

1 総論

「どんな重度障害者にも自立がある」「どんな重度障害者も成長し続ける自立がある」「地域生活支援のあり方を追求する」を支援のスタンスとして、作業型(3F)・日中活動型(2F)それぞれの取り組みを計画・実践した。利用者のニーズをしっかりと把握した上で実践できるよう、利用者の面談、個別支援計画の見直しを計画的に行なうよう努めたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、作業受注量の低下や販売先の減少、行事・取り組みの一部を中止するなど日中活動に大きく影響した。その他にも、緊急事態宣言発令時や感染者増加に伴い、公共交通機関を使用し通所する利用者を中心に通所を控えるケースや大事をとって休む利用者も多かった。作業型の利用率の低下が見られたが、日中活動型の低下はなく、収益は見込み通りであった。

【令和2年度登録者数と利用実績】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録者数		60	59	58	58	58	59
開所日数(土曜日・祝日)		21(1)(0)	23(5)(0)	22(0)(0)	21(0)(2)	23(2)(1)	22(2)
1日の平均利用人数		30.8人	29.5人	36.6人	34.2人	31.7人	34.8人
内訳	2F 平日延べ人数(平均)	336(16.8)	297(16.5)	350(15.9)	339(16.1)	334(16.7)	314(15.7)
	3F 平日延べ人数(平均)	325(15.5)	321(17.8)	440(22.0)	482(21.9)	342(17.1)	424(21.2)
	2F 土曜延べ人数(平均)	11(11.0)	38(7.6)	0	0	18(9.0)	18(9.0)
	3F 土曜延べ人数(平均)	5(5.0)	23(4.6)	0	0	10(5.0)	10(5.0)
	2F 祝日延べ人数(平均)	0	0	0	26(13.0)	14(14.0)	0
	3F 祝日延べ人数(平均)	0	0	0	14(7.0)	6(6.0)	0
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録者数		60	60	60	60	59	59
開所日数(土曜日・祝日)		23(1)(0)	22(2)(1)	23(3)(0)	23(3)(0)	18(1)(1)	23(0)
1日の平均利用人数		35.9人	32.5人	33.0人	31.0人	34.6人	36.1人
内訳	2F 平日延べ人数(平均)	351(16.0)	306(16.1)	306(15.3)	287(14.3)	283(17.6)	364(15.8)
	3F 平日延べ人数(平均)	459(20.9)	378(19.9)	412(20.6)	374(19.7)	376(23.5)	468(20.3)
	2F 土曜延べ人数(平均)	9(9.0)	19(9.5)	27(9.0)	35(15.1)	8(8.0)	0
	3F 土曜延べ人数(平均)	6(6.0)	11(5.5)	14(4.7)	17(4.3)	4(4.0)	0
	2F 祝日延べ人数(平均)	0	11(11.0)	0	0	15(15.0)	0
	3F 祝日延べ人数(平均)	0	6(6.0)	0	0	6(6.0)	0

作業型は1日平均利用人数(土曜開所を除く)16.3名(前年度20.9名)、日中活動型は1日平均利用人数(土曜開所を除く)15.8名(前年度14.4名)であった。

*参考：直近3年度の延べ利用人数

	平成30年度 (268 日開所)	令和元年度 (268 日開所)	令和2年度 (269 日開所)
作業型	5,451	5,221	4,909
日中活動型	4,192	3,699	4,081
合 計	9,643	8,920	8,990

* 直近3年度の利用登録者数(*いずれも当該年度の3月末時点での人数)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
作業型	31	30	32
日中活動型	28	28	28
合 計	59	58	60

2 作業型(3F)

1) 作業

新型コロナウイルス感染症の影響により、下請け作業や販売先の減少により安定した作業の提供ができなくなるときもあった。ただその中で、就労系事業所や地域の企業へ営業をかけたことにより、新しい作業も増え、年間を通して作業を提供することができた。また、コロナ禍ではあったが、感染対策を講じて納品やアルミ缶回収など、作業を通して外出する機会を持ち、地域との繋がりや社会参加していることを利用者が実感することができた。

一方、日常生活用具の給付については、利用者が行うことができる作業が一部であり、作業の大半を職員が行わないといけない状況であった。したがって、利用者の作業として継続していくことは難しいとの判断により就労支援としての作業を中止し、法人の公益事業へ移行した。このことが大きく影響し、1人当たりの平均工賃は前年度比 69%減、前々年度比 56%減と大幅に下がった。

【参考：直近3年度の利用者の平均工賃】(単位：円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総売上	11,129,755	13,891,015	1,857,691
工賃	3,758,457	4,388,351	1,444,835
1人当たりの平均	104,401	146,278	45,151

2) 行事・取り組み

新型コロナウイルス感染症対策として、リスクが高い活動に関しては中止し、感染対策を十分にとってできる活動に関しては、利用者や家族と確認しあいながら実施できた。コロナ禍で様々な事が制限される中ではあったが、作業以外の取り組みや行事の充実、利用者の楽しみ・モチベーションに繋がっている。

3 日中活動型(2F)

1) 日中活動

普段の取り組みは安心・安全に重点を置き、個々の利用者の状態やニーズに応じたメリハリのあるプログラム（午前は活動的、午後はリラックス）を設定した。昨年に続き午後のプログラムでは、医師・理学療法士・サービス管理責任者・保護者・担当職員とで連携してリハビリ計画書を作成し、個々の障害を把握した体操を継続することができた。こうした工夫が功を奏し、障害が重い利用者や医療ケアの必要な利用者も身体機能の低下や大きな事故もなく無事過ごすことができた。

2) 行事・取り組み

作業型同様に新型コロナウイルス感染症の影響により、行事やイベントの中止を判断せざるを得ない状況ではあったが、感染対策と利用者・家族へ説明し同意のもと 12 月は季節行事（クリスマス会）を実施することができた。利用者も久しぶりの行事で笑顔も多く、楽しみ作りに繋げることができた。イベントや行事では、「季節を感じることができる」、「いつもと違う雰囲気や環境がよい刺激につながっている」と利用者や利用者の保護者からも好評であった。

4 祝日開所

利用者・家族のアンケートをもとに開所したところ、アンケートの通り祝日利用のニーズは高く、土曜開所よりも 1 日の利用人数は多かった。

次年度は、さらに祝日開所日を増やし、利用率向上を図る。

5 嘱託医との連携

月に 1 度の診察を実施することができ、利用者の状況の把握に努めることができた。

インフルエンザやノロウイルスなど、季節的に流行が予見できる病気に対する積極的な注意喚起や予防の啓発により、令和 2 年度も流行性の疾患で休む利用者は少なかった。

また、新型コロナウイルスについても嘱託医に感染症の状況や感染対策の方法を確認・相談を行うことで注意することができた。

6 人材育成

新型コロナウイルス感染症の影響が利用者にならないう、実習先の学校と連携し対策を講じた上で実習プログラムを作成し、実施することができた。

ただし、実習の代替プログラムを学校で実施できる学校に関しては、極力実習日を減らすなどの対応を行なった。

7 入所者・退所者

6 名の新規利用者（週 2 日以上利用）の受け入れができた。退所者は 3 名で、3 名とも生活介護サービス以外のサービス利用のための他事業所への移行である。

○入所者

日中活動型（2F）	令和2年 4月	男性2名	女性1名（新卒者3名）
作業型（3F）	令和2年 9月	男性1名	（中途入所）
	令和2年 10月	男性1名	（中途入所）
	令和2年 11月	男性1名	（中途入所）

○退所者

日中活動型（2F）	令和2年 4月	男性1名、	令和2年 6月 女性1名
作業型（3F）	令和3年 2月	男性1名	

【居宅介護支援事業所 なごみ居宅サポートセンター】

【移動支援事業所 なごみ移動サポートセンター】

1 総論

障害者総合支援法に規定する障害福祉サービス〔居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護〕及び地域生活支援事業における移動支援を行なった。

新規利用者の確保は、スタッフの人数が大きく増えていないものの、利用者3名（移動支援）のみ受けた。また、現利用者のサービス提供時間を延ばす調整や支援の回数を増やす対応を行った。しかし、24 時間体制での重度訪問介護の実施については、人員体制が整わず行えなかった。

利用率について、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者から公共交通機関を使用した移動や外出そのものを控えたいとキャンセルも多く、利用数の減少となった。また、事業所としても緊急事態宣言発令時にサービスの一部中止したことや集団外出を全面中止するなど計画変更を余儀なくされた。

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、今後も継続して感染対策を行い、利用者やその家族としっかりコミュニケーションを図ることで安心してサービスを提供できるよう努めていく。

1 新型コロナウイルス感染症対策

下記のことを実施した。

- （１）緊急事態宣言発令時の一部サービス中止（不要不急の外出を控える）
- （２）職員の体調管理、把握の徹底
- （３）利用者体調不良時（コロナ症状あり）や濃厚接触者、感染者になった場合のサービス対応について利用者に周知
- （４）濃厚接触者、感染者発生時の保健センターや関係機関との連携の確認
- （５）対応マニュアルの作成

2 介護員養成研修事業

初めて介護員養成研修事業を開催することができた。参加者は 10 名を目指していたが 3 名の参加で、うちスタッフ登録者 2 名となった。募集期間も短く受講生を確保できなかったため、次回は周知期間や広報の仕方を工夫する。

3 事業実績

- （１）契約者数 40 名（令和元年度 39 名）＊むつみグリーンハウス利用者 23 名
 - ・ 3 名新規受け入れ
 - ・ 2 名契約解除

(2) 対象者

身体障害	知的障害	障害児	精神障害
30〔11〕	28〔8〕	0	2〔1〕

※〔 〕 単独手帳所持者

(3) 事業の実施地域(名古屋市全域)

中区	中川区	昭和区	北	港区	東区	計
12	5	3	3	6	1	40
熱田区	千種区	中村区	守山区			
1	3	4	2			

【障害者相談センター 一歩】

1 基本相談支援

令和2年度の職員体制は、これまでと同様に常勤スタッフ（相談支援専門員）の2名体制で開始し、お互いのケースの状況を共有し、連携しながら取り組んだ。しかし、当初は予定にはなかったが、12月に人事異動がありケース担当を調整することとなった。また、来年度を見据え今年度中は週1日勤務ではあるが、1月よりパート職員の採用に至り、3名体制となった。

基本相談の大半は、身体障害や知的障害のある利用者（家族含む）や関係事業所からの相談が中心で、電話での「福祉サービスの利用に関する支援」が占めている状況である。

2 計画相談

契約数については、125名〔新規利用者5名、中途契約解除利用者3名（利用者本人の逝去や事業所変更、介護保険移行による支給決定終了）〕で、昨年度に比べ2名増加した。契約者の内訳としては、これまでと同様「むつみグリーンハウス」と「ティンクルなごや」の利用者を中心にしながら、地域の方の計画相談支援を行った。

法人内の事業所の利用者を中心に、介護者の入院等によるサービス調整（ヘルパーや緊急でのショート利用など）とともに、介護者の高齢化での親亡き後の成年後見制度の利用に向けた調整が必要となるケースが増えてきている。

コロナ禍のため感染症対策を図り、密にならない環境での実施やご家族から電話での聞き取りなど非接触での方法を用いて業務を行った。新型コロナウイルスの影響により、施設入所等の利用者との面会は儘ならない状況ではあったが、状況把握に努めたこともあり大きなトラブルになることもなかった。ご家族も面会ができない状況ということもあり、モニタリングの実施を見合わせたいとの申し出もあり、モニタリングの件数は計画より減少となった。

計画作成(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
15	5	5	7	11	8	10	4	5	10	12	9	101

前年度実績（令和元年度） 107件

モニタリング(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28	21	30	24	22	19	30	29	32	21	27	23	306

前年度実績（令和元年度） 250件

契約者地域（名古屋市） 令和2年度末

中区	昭和区	千種区	名東区	港区	熱田区	瑞穂区	北区
50	4	7	0	8	4	5	5
西区	東区	南区	天白区	緑区	中村区	中川区	守山区
11	4	3	4	1	3	10	3

契約者地域（名古屋市以外） 令和2年度末

東海市	蟹江町	一宮市	契約者数
1	1	1	125

前年度契約者数（令和元年度） 123 名

障害種別（令和2年度末）

身体障害者	知的障害者	精神障害者	発達障害	難病
85	91	19	2	1

※身体障害と知的障害の重複している方が 68 名

身体障害と精神障害の重複している方が 2 名

難病と知的障害の重複している方が 1 名

精神障害と発達障害の重複している方が 2 名

3 障害者基幹相談支援センターとの連携

相談支援部会など中区障害者自立支援連絡協議会の開催時は定期的に参加し、相談支援業務に必要となる情報収集や課題を共有する中で、コロナ禍ではあるが他の相談機関とのネットワークづくりを図った。また、必要に応じてケース等で思い悩んだ際は、基幹相談支援センターや他の相談機関に適宜相談し、利用者のニーズの充足にむけ最善な支援が行なえるよう努めた。

【中区障害者自立支援連絡協議会】

4月20日	相談支援部会① ※中止：新型コロナウイルス感染防止のため	9月23日	相談支援部会⑥
5月18日	相談支援部会② ※中止：新型コロナウイルス感染防止のため	10月19日	相談支援部会⑦ 事例検討 「8050問題」一歩からの事例提供。
6月15日	相談支援部会③	10月22日	ネットワーク部会④ 「防災セミナー」、「防災対策・減殺対策（防災用品展示）」
7月3日	ネットワーク部会①	11月16日	相談支援部会⑧
7月17日	ネットワーク部会② 「新型コロナウイルス感染症対策中の各事業所の営業状況について課題と情報共有」	12月25日	相談支援部会⑨

7月20日	相談支援部会④	1月18日	相談支援部会⑩ ※中止：新型コロナウイルス感染防止のため
8月17日	相談支援部会⑤	2月15日	相談支援部会⑪ ※中止：新型コロナウイルス感染防止のため
9月14日	ネットワーク部会③ 「新型コロナウイルス感染防止ガイドライン 内容の確認と検討」	3月15日	相談支援部会⑫ 「ゲートキーパー研修」 「今年度振り返り」

4 職員研修・人材育成

法人内研修（相談支援部門研修）として、中区障害者基幹相談支援センターと隔月（奇数月）に合同で事例検討会を中心に行なった。研修を通して、様々な視点からの受け止め方やアセスメントで聞き取れていない事象があること等の課題点を洗い出す機会となり、相談員として必要となる技術や知識などのスキルの向上が得られた。

【法人内合同研修】〔（相）一歩＋障害者基幹相談支援センター〕

日時	活動内容	日時	活動内容
5月13日	※中止：新型コロナウイルス感染防止のため	11月9日	研修「患者の理解と生活支援～心理士の観点から～」臨床心理士 高木氏
7月8日	事例検討会 「60代 知的 女性」 テーマ：親亡き後の生活支援	1月13日	事例検討会 「10代 重症心身障害 男性」 テーマ：コロナ禍における重度心身障害の方の生活支援
9月9日	事例検討会 「40代 身体＋知的 女性」 テーマ：家族との関係づくり	3月10日	令和2年度研修振り返り 令和3年度研修計画

【外部研修】

今年度は参加実績なし。

【中区障害者基幹相談支援センター】

1 総論

令和 2 年度は名古屋市より令和元年度から令和 5 年度までの 5 年間の業務委託を受けた中で 2 年目の年度であった。新型コロナウイルス感染症の影響により協議会や各種会議が中止・延期になり計画通り実施できない年度となったものの、総合相談については大きな変化は見られなかった。年度の後半からはオンラインを活用した方法に切り替える会議や研修も増え、オンラインに対応できる環境整備が必要になり、大きく会議や研修の在り方について考える年度となった。

2 事業内容

(1) 総合相談 (40 頁参照)

令和 2 年度の総合相談状況としては令和元年度と比べると新型コロナウイルス感染症の影響もあり、全体的に減少している状況であった（特に訪問系の支援が減少）。相談者の実人数も減少した中で「精神障害」のみ増えている状況であった。

(2) 処遇困難な障害者（児）への相談支援（計画相談）

計画相談については、登録者の中に引越しや入所施設の変更といったケースもあったが、全体を通しては新規の登録者はなく、大きな変化がない年度であった

【サービス等利用計画】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画案	1	2	5	1	0	0	0	5	0	1	2	2	19
本計画	0	1	1	5	1	0	1	0	5	0	1	2	17
モニタリング	4	7	2	3	9	5	4	5	7	4	7	4	61
合計	5	10	8	9	10	5	5	10	12	5	10	8	97

令和元年度 合計実績 118 件
平成 30 年度 合計実績 143 件

【契約者数】令和 3 年 3 月末現在（契約者数 16 名） ※重複障害者 1 名

障害種別	契約者数	居住地
身体障害	6 名	中区 5 名、中村区 1 名
知的障害	4 名	中区 4 名
精神障害	4 名	中区 4 名
児童	3 名	中区 3 名

(3) 地域環境作り（人材育成） （41 頁参照）

地域環境作りとしては、名古屋市と新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う対応について確認を取りながら対策を行いながら活動を実施した。三密を防ぐため大きな部屋を確保することが必要となり、これまで利用しなかったイーブルなごやを利用するなどの工夫を行ない活動を実施した。活動計画が 45 回に対し、実際に活動を実施したのが 31 回、中止が 12 回という結果となった。

特に前半は新型コロナウイルス感染症をテーマに部会を開催し、情報共有や課題の抽出、抽出された課題について東ブロック会や名古屋市自立支援連絡会にあげ、名古屋市全体の課題として検討できるよう取り組んだ。

オンラインを用いた活動についても検討をしたが、設備的な問題から実施には至らなかった。

〔専門部会の活動概要〕

■相談支援部会

① 専門部会の検討テーマ・目的

- 相談支援専門員の育成
- 相談支援に対する課題の抽出・整理・具体的な対応
- 相談支援に係るネットワーク作り

② 専門部会の開催状況と主な協議内容

第 1 回相談支援部会
開催日時・場所 日時：令和 2 年 4 月 20 日（月） 13：30 ～ 15：30 場所：中区役所 6 階 大会議室 1
出席者 なし
* 内容 <u>中止（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため）</u>

第 2 回相談支援部会
開催日時・場所 日時：令和 2 年 5 月 18 日（月） 13：30 ～ 15：30 場所：中区役所 6 階 大会議室 1
出席者 なし
* 内容 <u>中止（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため）</u>

第3回 相談支援部会
開催日時・場所 日時：令和2年6月15日（月）13：30 ～ 15：30 場所：中区役所6階 大会議室1
出席者 9機関12名
*内容 （1）社会資源の確認 （2）各相談機関の近況及び情報共有

第4回 相談支援部会
開催日時・場所 日時：令和2年7月20日（月）13：30 ～ 15：30 場所：中区役所6階 大会議室1
出席者 7機関9名
*内容 （1）社会資源の確認 （2）各相談機関の近況及び情報共有

第5回 相談支援部会
開催日時・場所 日時：令和2年8月17日（月）13：30 ～ 15：30 場所：中区役所6階 大会議室1
出席者 8機関11名
*内容 （1）社会資源の確認 （2）各相談機関の近況及び情報共有

第6回 相談支援部会
開催日時・場所 日時：令和2年9月23日（月）13：30 ～ 15：30 場所：中区役所6階 大会議室1
出席者 11機関18名
*内容 （1）社会資源の確認 （2）各相談機関の近況及び情報共有

第7回 相談支援部会
開催日時・場所 日時：令和2年10月19日（月）13：30 ～ 16：00

場所： イーブル名古屋 第1研修室
出席者 9機関13名
*内容 (1) 社会資源について (2) 事例検討

第8回 相談支援部会
開催日時・場所 日時： 令和2年11月16日(月) 13:30 ~ 15:30 場所： イーブル名古屋 第1研修室
出席者 10機関14名
*内容 (1) 社会資源について (2) 各相談機関の近況及び情報共有

第9回 相談支援部会
開催日時・場所 日時： 令和2年12月25日(金) 13:30~15:30 場所： 中区役所 大会議室1
出席者 6機関8名
*内容 (1) 社会資源について (2) 各相談機関の近況及び情報共有

第10回 相談支援部会
開催日時・場所 日時： 令和3年1月18日(月) 13:30~15:30 場所： 中区役所 大会議室1
出席者 なし
*内容 <u>中止(新型コロナウイルス感染症感染防止のため)</u>

第11回 相談支援部会
開催日時・場所 日時： 令和3年2月15日(月) 13:30~15:30 場所： 中区役所 大会議室1
出席者 なし
*内容 <u>中止(新型コロナウイルス感染症感染防止のため)</u>

第12回 相談支援部会
開催日時・場所 日時：令和3年3月15日（月）13：30～15：30 場所：中区役所 大会議室1
出席者 10機関13名
*内容 （1）研修「ゲートキーパー研修」 講師：みきカウンセリングオフィス主宰 三宅 美樹 氏 （2）社会資源について （3）今年度の振り返りと来年度の予定

■福祉ふれあいサポーター部会

① 専門部会の検討テーマ・目的

○講演会やイベント活動などを通じて、地域住民や福祉関係機関等に対して障害の理解に対する啓発を行なう

② 専門部会の開催状況と主な協議内容

第1回 福祉ふれあいサポーター部会
開催日時・場所 日時：令和2年7月28日（火）10：30 ～ 12：00 場所：中区在宅サービスセンター3F 研修室2
出席者 7機関 8名
*内容 （1）自己紹介 （2）部会長選出 （3）令和2年度年間活動計画について （4）「中区安心・安全・快適なまちづくりフェスタ2020」にかわる動画配信について （5）学区まわりについて

第2回 福祉ふれあいサポーター部会
開催日時・場所 日時：令和2年8月6日（木）13：30 ～ 14：45 場所：中区障害者基幹相談支援センター 相談室
出席者 3機関 4名
*内容 （1）「WEBで学ぼう！中区安心・安全・快適なまちづくり」ポッチャ動画撮影リハーサル打合せ

第3回 福祉ふれあいサポーター部会
開催日時・場所 日時：令和2年8月21日（金）13：30 ～ 16：00 場所： 名古屋市障害者スポーツセンター 体育室
出席者 9機関 25名
*内容 （1）「WEBで学ぼう！中区安心・安全・快適なまちづくり」ポッチャ動画撮影リハーサル

第4回 福祉ふれあいサポーター部会
開催日時・場所 日時：令和2年9月1日（火）15：30 ～ 17：00 場所： 中区役所 地域力推進室
出席者 4機関 8名
*内容 （1）「WEBで学ぼう！中区安心・安全・快適なまちづくり」ポッチャ動画リハーサル振り返りと本番打合せ

第5回 福祉ふれあいサポーター部会
開催日時・場所 日時：令和2年9月3日（木） 9：45 ～ 12：00 場所： 名古屋市障害者スポーツセンター 体育室
出席者 10機関 23名
*内容 （1）「WEBで学ぼう！中区安心・安全・快適なまちづくり」ポッチャ動画撮影

第6回 福祉ふれあいサポーター部会
開催日時・場所 日時：令和3年1月27日（水）10：00 ～ 11：30 場所： 中区在宅サービスセンター3階 研修室2
出席者 3機関 4名
*内容 中止（新型コロナウイルス感染症感染防止のため）部会長と事務局の打ち合わせへ変更 「3月部会内容の確認」 （1）安心安全快適なまちづくりフェスタの振り返りと評価 （2）学区回りの内容について （3）部会長について

■広報部会

① 専門部会の検討テーマ・目的

- 区内の社会資源情報の集約
- 中区障がい福祉サービスガイドブックの企画・編集

② 専門部会の開催状況と主な協議内容

第1回 広報部会
開催日時・場所 日時：令和2年6月11日（木）10：30 ～ 12：00 場所：中区役所6階 大会議室2
出席者 4機関 5名
*内容 (1) 自己紹介 (2) これまでの広報部会について確認 (3) 令和2年度の活動について 年間予定 (4) その他
第2回 広報部会
開催日時・場所 日時：令和2年7月13日（木）10：30 ～ 12：00 場所：中区役所6階 大会議室2
出席者 4機関 6名
*内容 (1) ガイドブックのレイアウトや掲載内容の検討について (2) 表紙裏表紙依頼先について (3) 追加の新規事業所、閉鎖事業所について (4) その他
第3回 広報部会
開催日時・場所 日時：令和2年8月21日（金）10：30 ～ 12：00 場所：中区役所5階 第1会議室
出席者 なし
*内容 <u>中止（部会長、中区役所福祉課、事務局にてガイドブック進捗状況から判断）</u>

第4回 広報部会
開催日時・場所 日時：令和2年10月13日（火）10：30 ～ 12：00 場所：中区役所6階 大会議室1
出席者 4機関5名
*内容 （1）ガイドブックのレイアウトや掲載内容の検討について （2）表紙裏表紙案と依頼先について （3）追加の新規事業所、閉鎖事業所について

第5回 広報部会
開催日時・場所 令和3年2月
出席者 なし
*内容 <u>中止（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため）</u> <u>令和2年度「中区障害者自立支援連絡協議会 第5回広報部会」資料送付</u> （1）令和2年度広報部会の振り返りと報告書 （2）令和2年度「中区障がい福祉サービスガイドブック」配布先一覧表 （3）令和3年度広報部会年間計画表

■ネットワーク部会

① 専門部会の検討テーマ・目的

○障害のある方が自立して安心して地域生活を送れるように、障害福祉・医療・介護・住まい・社会参加・教育などのネットワークを構築し、支援体制の充実を図る

② 専門部会の開催状況と主な協議内容

第1回 ネットワーク部会
開催日時・場所 日時：令和2年7月3日（金）13：30 ～ 15：00 場所：中区役所6階 大会議室1
出席者 12機関 13名
*内容 （1）自己紹介 （2）今年度のネットワーク部会について （3）第2回ネットワーク部会について

第2回 ネットワーク部会		
開催日時・場所		
日時：令和2年7月17日（金）13:30～15:00		
☆検討委員会15:00～15:30		
場所：中区役所6階 大会議室1，2，3		
出席者	34機関	36名
＊内容 「新型コロナウイルス感染症対策中の各事業所の営業状況について課題と情報共有」 （１）開会あいさつと本日のタイムスケジュールについて （２）各グループにて自己紹介と司会、書記、発表者確認と決定 （３）現在の営業や運営の中でのお困りごと （４）話し合いの中で解決した事と課題の仕分け （５）各グループ発表（3分程度） （６）閉会の挨拶と次回部会の紹介 （７）検討委員会「第3回に向けての方向性の決定と打合せ」		

第3回 ネットワーク部会		
開催日時・場所		
日時：令和2年9月14日（月） 13:30 ～ 15:00		
☆検討委員会 15:00 ～ 16:00		
場所：中区役所6階 大会議室1，2		
出席者	27機関	28名
＊内容 「新型コロナウイルス感染症対策中の各事業所で出た課題について」 1、開会あいさつと本日のタイムスケジュール、内容について 2、各グループにて自己紹介と司会、書記、確認と決定 3、グループワーク ①グループ（A/B） 新型コロナウイルス感染防止ガイドライン内容の確認と検討 ②グループ オンライン利用方法とその活用について ③グループ コロナ禍における仕事の確保と連携方法について 4、閉会の挨拶と次回部会の紹介 ☆検討委員会打合せ 1、各グループの振り返り（共有）と改善策に向けての取り組み方法の確認 2、次回の防災セミナー「災害対策（防災用品展示）と災害後の復旧」について <意見収集> 3、片付け		

第４回 ネットワーク部会
開催日時・場所 日時：令和２年１０月２２日（木）１４：００ ～ １６：００ 場所：イーブルなごや 視聴覚室
出席者 ２１機関 ２２名
＊内容 （１）開会あいさつと講師紹介 災害ボランティアちくさネットワーク 名古屋市災害ボランティアコーディネーター 代表 浅野環 氏 （２）コロナ禍での避難生活について（別紙参照：講義資料） ・障害者福祉のための災害復旧マニュアル（BCP） （３）防災対策・減災対策（防災用品展示と説明） 株式会社 眞照 倉吉氏、宇野氏 （４）質疑応答 （５）閉会の挨拶と次回部会の紹介とアンケート記入

第５回 ネットワーク部会
開催日時・場所 日時：令和２年１１月２５日（水）１４：００ ～ １６：００ 場所：イーブルなごや 視聴覚室
出席者 １５機関 １９名
＊内容 （１）開会あいさつと講師紹介 日本マネジメント協会（中部） 専任講師：香山由紀 氏 （２）研修内容「アンガーマネジメント研修」 ・アンガーマネジメントとは？ ・アンガーマネジメント入門講座 ・アンガーマネジメント診断 ・明日からの具体的な行動を考える PDCA シート （３）質疑応答 （４）閉会の挨拶と次回部会の紹介とアンケート記入

第６回 ネットワーク部会
開催日時・場所 日時：令和３年１月
出席者 なし

*内容

中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

令和2年度「中区障害者自立支援連絡協議会 第6回ネットワーク部会」資料送付

（1）「新型コロナウイルス感染症対策中の各事業所の営業状況について課題と対応」一覧表

（2）コロナ禍における営業の中で現在の課題と来年度企画の希望アンケート

第7回 ネットワーク部会

開催日時・場所

日時：令和3年2月

出席者 なし

*内容

中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

※令和2年度「中区障害者自立支援連絡協議会 第7回ネットワーク部会 検討委員会」
資料送付

（1）第6回ネットワーク部会アンケート集計結果

（2）令和3年度年間予定表

（3）令和2年度年間予定振り返りアンケート

■児童部会

① 専門部会の検討テーマ・目的

○児童関係機関のネットワークの構築

○児童に関する情報共有

○児童に関する課題の抽出・整理・具体的な対応

② 専門部会の開催状況と主な協議内容

第1回 児童部会

開催日時・場所

日時：令和2年5月

出席者 なし

*内容

中止（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため）

第2回 児童部会

開催日時・場所

日時：令和2年 8月28日（金）10：30 ～ 11：30

場所：イーブルなごや 第7研修室

出席者 8機関 9名

＊内容 （１）自己紹介 （２）今年度の進め方 年間予定 （３）その他 ・情報交換

第３回 児童部会
開催日時・場所 日時： 令和２年１０月１５日（木）１０：３０ ～ １２：００ 場所： アフタースクール PFS
出席者 １０機関１２名
＊内容 （１）各事業所紹介 （２）その他

第４回 児童部会
開催日時・場所 日時： 令和２年１１月２６日（木）１０：３０～１２：００ 場所： アフタースクール PFS
出席者 １１機関１２名
＊内容 （１）研修会 「障害者虐待防止法の理解と対応」 講師：名古屋市障害者虐待相談センター 副所長 大橋 一将 氏 （２）その他

第５回 児童部会
開催日時・場所 日時：令和３年１月
出席者 なし
＊内容 <u>中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）</u> <u>令和２年度「中区障害者自立支援連絡協議会 第５回児童部会」資料送付</u> （１）令和２年度の活動内容と振り返り （２）令和３年度の活動内容

〔運営会議の活動概要〕

① 運営会議の検討テーマ・目的

- 協議会の進捗状況確認
- 地域課題の整理・課題の抽出・検討
- 社会資源情報の集約

② 運営会議の開催状況と主な協議内容

第1回 運営会議

開催日時・場所

日時：令和2年5月14日（木）10：00 ～ 11：30

場所：区役所6階 大会議室

出席者 2機関 4名

*内容 運営会議中止（福祉課と事務局の打ち合わせへ変更）

- （1）全体会代替えにおける資料送付の内容確認
- （2）令和2年度 協議会活動計画確認
 - ・新型コロナの感染防止状況下によるやり方の工夫について
- （3）その他の資料添付確認
 - ・アンケート（新型コロナ状況下の各事業所の対応等）送付について

第2回 運営会議

開催日時・場所

日時：令和2年7月16日（木） 10：00 ～ 11：30

場所：中区役所6階 大会議室1

出席者 8機関 12名

*内容

- （1）社会資源情報の確認
- （2）各部会の進捗状況確認
 - ＜課題共有＞
 - ① 8050問題 高齢の両親とひきこもりの子ども（未受診）の世帯の支援
 - ② 知的障害のある子どもと精神科受診が必要と思われる母親の支援について
 - ③ 学齢期で統合失調症を発症したケースについて
- （3）その他
 - ・協議会の進め方について

第3回 運営会議

開催日時・場所

日時：令和2年9月29日（火） 13：30 ～ 15：00

場所：中区役所5階 第1会議室

出席者 8機関 12名
*内容 (1) 社会資源情報の確認 (2) 各部会の進捗状況確認 ＜課題共有＞ ① GH退所後一人暮らしを行なうが必要な福祉サービス利用につながらず計画相談の契約終了となるケース（精神疾患） ② 単身でひきこもりがちな（精神疾患）方の金銭管理が難しいケース（キャッシュレス決済利用） ③ 相談支援専門員の人材育成について (3) その他 ・全体会の実施について⇒書面開催 ・令和2年9月開始「代筆・代読支援員派遣事業」のご案内等

第4回 運営会議
開催日時・場所 日時：令和2年11月19日（木）13：00 ～ 15：00 場所：中区役所6階 大会議室1
出席者 7機関 10名
*内容 (1) 社会資源情報の確認 (2) 各部会の進捗状況確認 ＜課題共有＞ ① 移動支援のヘルパー不足とバリアフリー対応の高校の情報収集方法について ② 知的障害の方の親亡き後の生活の為に体制づくりについて ③ 相談支援事業所の課題と対応方法 (3) その他 ・橘学区民・児会長の交替報告 ・市自立支援連絡会においてネットワーク部会での新型コロナウイルス感染症拡大に伴う課題報告

第5回 運営会議
開催日時・場所 日時：令和3年1月22日（金）13：30 ～ 15：00 場所： 中区役所6階 大会議室1
出席者 2機関 3名
*内容 <u>運営会議中止（福祉課と事務局の打ち合わせへ変更）</u> (1) 社会資源情報の確認 (2) 各部会の進捗状況確認

＜課題共有＞

- ① 日本語読み書きの不十分な聴覚を失った難病の方の身体障害者手帳取得について
 - ② 単身でひきこもりがちな（精神疾患）方の金銭管理が難しいケース（キャッシュレス決済利用）のその後の報告
 - ③ 緊急・短期入所の受け入れ先の探し方について
- （３）その他
- ・愛知県緊急事態宣言発令の為協議会対面会議の中止の確認
 - ・市自立支援連絡会（１２月１６日開催）の内容報告

第６回 運営会議

開催日時・場所

日時： 令和３年３月２日（金）１３：３０ ～ １５：００

場所： 中区役所６階 大会議室１

出席者 ８機関 １２名

＊内容

（１）社会資源情報の確認

（２）各部会の進捗状況確認

＜課題共有＞

- ① 相談支援事業所の相談支援専門員の退職に伴う利用者との契約確認について
 - ② 利用者がPCR検査をした結果が判明するまでと、判明後の関係事業所の対応について
- （３）令和２年度 中区障害者自立支援連絡協議会 活動経過確認（２月まで）
- （４）令和３年度 中区障害者自立支援連絡協議会 活動計画案

〔全体会の活動概要〕

① 全体会の開催状況と主な議題

第１回 全体会

開催日時・場所

令和２年５月

出席者 なし

＊内容

中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

令和２年度「中区障害者自立支援連絡協議会 全体会」資料送付

- （１）令和元年度 中区障害者自立支援連絡協議会 活動報告書
- （２）令和２年度 中区障害者自立支援連絡協議会 活動計画
- （３）中区障害者自立支援連絡協議会 名簿
- （４）令和元年度 地域支援東ブロック調整会議の開催状況について
- （５）令和２年度 中区障害者自立支援連絡協議会アンケート
- （６）新型コロナウイルス感染症対応に対する障害者福祉サービス事業所等アンケート
- （７）なかよしマーケットのチラシ

第2回 全体会
開催日時・場所 令和2年11月
出席者 なし
＊内容 <u>中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）</u> <u>令和2年度「中区障害者自立支援連絡協議会 全体会」資料送付</u> （1）令和2年度 中区障害者自立支援連絡協議会協議会活動報告書（前期課題集計含む） （2）令和2年度 中区障害者自立支援連絡協議会 名簿（9月末現在） （3）令和2年度前期 地域支援東ブロック調整会議の開催状況について （4）令和2年度前期 中区障害者自立支援連絡協議会アンケート （5）手洗い特区中区チラシ令和元年度

② 協議会全体の活動状況

部会名	開催回数	計画回数
全体会	0回 ※中止（2回）	2回
運営会議	6回 ※打ち合わせに変更（2回）	6回
相談支援部会	8回 ※中止（4回）	12回
福祉ふれあいサポーター部会	6回 ※打ち合わせに変更（1回）	8回
広報部会	3回 ※中止（2回）	5回
ネットワーク部会	5回 ※中止（2回）	7回
児童部会	3回 ※中止（2回）	5回
合計	31回 ※中止（12回）	45回

（4）人材育成

区内の特定相談事業所を訪問し、状況確認や課題の整理、困っているケースに対する助言などを行った

日 時	事業所名
3月3日	マーム
3月5日	ヨナワールド
3月8日	エコスマイル
3月9日	一歩
3月10日	あんあん
3月23日	はぴり
3月24日	中央療育センター

(5) 地域移行・地域定着支援

地域移行支援については、精神科に入院中の方の契約を 1 件行なったが、新型コロナウイルス感染症の影響により「本人との対面での面談の中止」「外出の禁止」「グループホームの体験の中止」など必要な支援が行えない状況になり、支援がストップしている状況である。

精神に障害がある方の地域移行・地域定着を円滑に進められるような仕組みについては、今年度もブロックごとに分かれ、名古屋市や区役所（保健センター）、医療機関などと連携し、「協議をする場」「研修会」「各病院で説明会」などを行なう予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により 2 回が中止となった。

契約者数 1 名（実績 0 件）

令和元年度契約者数 1 名（実績 2 件）

平成 30 年度契約者数 0 名（実績 0 件）

【地域支援東ブロック調整会議】 1 回（中止 2 回）

日 時	活動内容
8 月	<u>※中止（新型コロナウイルス感染症拡大予防のため）</u>
12 月	
3 月	
3 月 3 日	<u>地域支援ブロック調整会議 4 ブロック合同報告会（※リモート開催）</u>

(6) 権利擁護

【虐待相談件数】

虐待通報としては 5 件あり、通報内容としては「性的虐待」「心理的虐待」「身体的虐待」であった。どのケースも速やかに区役所に報告を行なった。

受付件数： 5 件

令和元年度受付件数 2 件

平成 30 年度受付件数 4 件

【差別相談件数】

差別相談としては 1 件あり、ラジオ番組やテレビ番組で精神障害者への暴言があったという内容であった。速やかに差別相談センターに報告を行なった

受付件数： 1 件

令和元年度受付件数 0 件
平成 30 年度受付件数 0 件

(7) 障害支援区分認定調査

障害支援区分認定調査については、管轄の中区以外の北区の応援も引き続き行なった

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
中区	13	12	7	14	12	14	16	12	15	23	16	18	172
北区	5	1	2	1	1	0	2	1	0	0	6	4	23
合計	18	13	9	15	13	14	18	13	15	23	22	22	195

令和元年度実績 245 件
平成 30 年度実績 308 件

(8) 障害者賃貸住宅入居等サポート事業による入居支援

実績： 0 件

令和元年度実績 2 件
平成 30 年度実績 2 件

(9) 障害者自立支援配食サービスのアセスメント等

	身体	知的	精神	難病	合計
新規	3	0	5	0	8
再アセスメント	13	3	7	0	23
合計	116	3	10	0	31

令和元年度実績 26 件
平成 30 年度実績 23 件

(10) 障害者サロン（よりみちサロン、ふれんず）

【よりみちサロン+ふれんず】 月 1 回（第 4 土曜日） 開催回数 7 回（中止 5 回）

日 時	活動内容	日 時	活動内容
4 月	※中止（コロナウイルス感染症拡大予防の為）	10月24日	ビンゴゲーム
5 月		11月28日	クリスマスリース作り
6 月		12月19日	クリスマスリース作り
7月25日	DVD鑑賞	1 月	※中止（コロナウイルス感染症拡大予防の為）
8月22日	DVD鑑賞	2 月	
9月26日	ビンゴゲーム	3月27日	イラスト作成と振り返り

※コロナウイルス対策のため、グループをA、Bの二つに分け人数制限を行なった

【ふれんず】2回（中止1回）

日 時	活動内容
4 月	ボラネットなかまんなか連絡会 ※中止（コロナウイルス感染症拡大予防の為）
7月7日	サロン実践者のつどい
3月22日	ボラネットなかまんなか連絡会

（11）その他の活動

新型コロナウイルス感染症の影響により各種会議が中止・延期になった。特に地域（中区）で開催されていた会議がほぼ中止になった。後半からオンライン形式の会議へ切り替える会議も出てきたことから、オンラインに対応できるよう環境を整え、参加をした。

こうした状況下で新たな取り組みとして「名古屋市自立支援連絡会」にブロックの代表として参加し、各区で改善できない課題を整理し、名古屋市の課題として改善策について協議をした。また、相談支援従事者初任者研修における実習受入の対応を行なった。

【基幹相談支援センター関係会議等】12回（中止2回）

日 時	活動内容
5 月	※中止 第1回障害者基幹相談支援センター運営・調整会議
6 月	※中止 進路関係機関連絡会（コロナウイルス感染症拡大予防の為）
6月1日	障害者基幹相談支援センター臨時運営・調整会議
10月6日	第1回東ブロック会
10月16日	第1回名古屋市自立支援連絡会準備会
11月13日	愛知県相談従事者初任者研修における実習の受入機関に対する説明会
11月26日	第1回障害者基幹相談支援センター運営・調整会議
12月3日	第2回東ブロック会
12月16日	第1回名古屋市自立支援連絡会
12月24日	愛知県相談従事者現任研修における実習の受入機関への説明会

1月25日	第3回東ブロック会
2月5日	第2回名古屋市自立支援連絡会準備会
2月26日	第2回障害者基幹相談支援センター運営・調整会議（オンライン）
3月12日	第4回東ブロック会（オンライン開催）

【講師派遣等】2回（中止1回）

日 時	活動内容
7月14日	ケアマネサロン 「基幹Cの役割とあかもんについて」 「各種サービスの申請と移動支援等について」
10月16日	※中止 名古屋市障害福祉サービス事業新規参入者研修
1月19日	名古屋市公立保育園父母の会 障害児部会交流会

【相談支援従事者初任者研修における実習受入】5事業所

日 時	活動内容
12月10日	マーム、シンプルライフ、マロン、ロングサポート
1月25日	ヨナワールド

【地域の活動】1回（中止1回）

日 時	活動内容
5月30日	※中止 中区ボランティア・NPO 応援助成審査会(書類審査に変更)
12月8日	第4次中区地域福祉活動計画第7回「個別支援」ワーキンググループ

3 職員研修・人材育成

法人内研修としては「基幹相談センター単独の研修会」、相談部門として「基幹相談センター、一步の合同研修会」を行なった。事例検討をベースにしながら「司会」「書記」「事例提供者」などの役割を設定し、年間を通して繰り返し研修を行なった。また、「臨床心理士を招いた研修」「防災」「ZOOM」など必要な情報を確認する研修も行なった。

法人内で獲得することが困難な内容については、22回に及ぶ外部の研修に積極的に参加することでスキルアップの向上に努めた。

【法人内研修】当センター 5回

日 時	活動内容	日 時	活動内容
4月8日	事例検討会 「脳性麻痺」	10月14日	台風・豪雨時の避難について

6月	※会議に変更	12月9日	事例検討会 「多発性硬化症」
8月5日	事例検討会 「双極性障害」	2月10日	ゼロから始めるZOOM体験 講座

【法人内合同研修】（基幹相談支援センター＋障害者相談センター一歩）5回（中止1回）

日 時	活動内容	日 時	活動内容
5月	※中止（コロナウイルス感染症拡大予防の為）	11月9日	「患者の理解と生活支援」 ～心理の観点から～ 鶴舞こころのクリニック 臨床心理士 高木
7月8日	事例検討 「知的障害」	1月13日	事例検討会 「脳性麻痺」
9月9日	事例検討会 「小頭症」 「知的障害」	3月10日	令和2年度研修振り返り

【外部研修】22回（中止・延期4回）

年月日	研修名	主 催	内 容
6月30日	ひきこもり支援 セミナー	名古屋市ひき こもり地域支 援センター	講演 「様々な発達障害の理解と対応」
7月2日	障害者虐待相談 職員研修会（基礎 編）	名古屋市障 害者虐待相 談センター	講義 「障害者虐待防止法について」 説明 「名古屋市における障害者虐待の対応」
7月16日	ひきこもり支援 セミナー	名古屋市ひき こもり地域支 援センター	講演 「ひきこもりの理解と対応」
7月22日	ひきこもり支援 セミナー	名古屋市ひき こもり地域支 援センター	講演 「発達特性があるひきこもりの方への理解と対 応について」

7月31日	障害者差別「地域の相談窓口」従事職員向け研修（基礎編）	名古屋市障害者差別相談センター	※延期（コロナウイルス感染症拡大予防の為）
9月17日	名古屋市盲人情報文化センター視覚障害者用具説明会	名古屋盲人情報文化センター	説明 「視覚障害者用具の紹介と体験」
9月23日	名古屋市高齢・障害福祉職員研修	市社協	講義・模擬面接 「自閉症の特性と支援の組み立てに必要な行動の見方やアセスメントについて」
10月9日	精神障害者ピアサポーター養成研修	名古屋市精神保健福祉センターこらぼ	説明・体験談発表 「ピアサポート活動の意義・活動するうえでの注意点」 「ピアサポート活動の実際・登録者による体験談発表」 「体験を発表するためのグループワーク」
10月26日～12月25日	名古屋市重症心身障害児者施設ティンクルなごや支援者向け研修会	ティンクルなごや	オンライン研修 「新型コロナウイルス感染者対応から学ぶ感染管理」
11月27日	依存症基礎講座	名古屋市精神保健福祉センターこらぼ	講義 「依存症基礎講座～困ったときに役立つ知識～」
11月27日	地域共生研究会	草の根ささえあいプロジェクト	講演 「重層的支援体制整備事業について」
12月9日	依存症基礎講座	名古屋市精神保健福祉センターこらぼ	講義 「依存症の本人・家族への関わり」 「自助グループを知ろう」
12月18日～1月18日	愛知県社協社会福祉法人経営者委員会 社会福祉法人実務研修	県社協	オンライン研修 「社会福祉施設のBCPについて」
12月21日	名古屋市相談支援従事者研修（中堅者クラス）	名古屋市自立支援連絡会（人材育成部会）	事例発表 「地域づくり事例（協議会など）」を基にしたグループワーク」

1月12日～ 1月31日	愛知県サービス 管理責任者及び 児童発達支援管 理者更新研修	愛知県	オンライン研修 「障害福祉等の動向」
1月15日	サービス等利用 計画作成研修	市社協	<u>※中止（コロナウイルス感染症拡大予防の為）</u>
2月2日	相談支援技術研修	市社協	<u>※中止（コロナウイルス感染症拡大予防の為）</u>
2月3日	精神障害者の地 域移行関係職員 に対する研修	名古屋市精 神保健福祉 センターこ ころば	<u>※中止（コロナウイルス感染症拡大予防の為）</u>
2月8日	名古屋市相談支 援従事者研修（共 通全体研修）	名古屋市自 立支援連絡 会（人材育 成部会）	講義 「相談援助職の記録の書き方」
2月19日	名古屋市相談支 援従事者研修（共 通全体研修）	名古屋市自 立支援連絡 会（人材育 成部会）	講演 「愛着障害のある方の支援について」
2月24日	愛知県サービス管 理責任者及び児童 発達支援管理者更 新研修	愛知県	オンライン研修 「演習・グループワーク」
2月24日	福祉・介護の職場 環境改善研修	県社協	オンライン研修 「コロナ渦における働きやすい職場環境づくり と人材育成のポイント」
3月5日	名古屋市相談支 援従事者研修（中 堅者クラス）	名古屋市自 立支援連絡 会（人材育 成部会）	講義 「スーパービジョンの基本理論と実際」 事例発表（ファシリテーター） 「事例を基にした振り返り型のグループワーク」
3月19日	愛知県サービス管 理責任者及び児童 発達支援管理者更 新研修	愛知県	オンライン研修 「演習・グループワーク」
3月22日～	地域共生社会を	愛知県地域	オンライン研修

3月29日	めざす司法と福祉の情報交換会	生活定着支援センター	事例発表 「釈放後の補助付きセーフティネット住宅の活用事例（高齢者）」 「愛知県就労支援事業者機構と連携して住宅確保した事例」 「保護観察所・市役所が住宅確保に困った刑務所出所者の事例」 講義 「新たな住宅セーフティネット制度の概要」 「更生保護における取組みと今後への期待」
3月24日	愛知県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者更新研修	愛知県	オンライン研修 「演習・グループワーク」

4 職員ミーティング

13回

内 容		時 間	
現場会議		第4水曜日 18:00～20:00	
4月22日	7月22日	11月25日	3月24日
5月27日	8月26日	12月23日	
6月10日	9月23日	1月27日	
6月24日	10月28日	2月24日	

5 精神障害者地域活動支援事業「あかもん」との連携

定期的にあかもん会議（第1，3水曜日）やあかもん研修（奇数月第2水曜日）に基幹センターの職員が参加し、情報共有や各種ケースについて協議を行なった。

6 事業提携（スーパーバイズ契約）

「自立支援連絡協議会に同行」「ケアマネサロン交流会への講師派遣に同行」「各種ケースに対する助言」「ピアサポーターについて相談」など精神疾患のある方への対応や地域での活動に対する協力を依頼した。

7 地域の「総合水防訓練」「総合防災訓練」への参加

コロナウイルス感染症の影響により「総合水防訓練」「総合防災訓練」が中止となった。

(第3号様式)
事業内容報告書
中区障害者基幹相談支援センター (計)

令和2年度 合計

(年度累計・相談支援を利用している障害者等の人数)

	実人数	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他	難病患者（その他の再掲）
障害者	310	83	0	53	172	21	7	7	1
障害児	12	2	1	8	2	2	0	0	0
計	322	85	1	61	174	23	7	7	1

支援内容・方法

		福祉サービスの利用等に関する支援	障害や症状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	計	差別に関する相談（権利擁護の再掲）	虐待相談（権利擁護の再掲）
訪問	訪問	224	1	4	0	0	4	1	6	0	0	0	10	250	0	0
	同行	6	2	0	0	0	2	2	1	0	0	0	3	16	0	0
	個別支援会議	6	0	5	0	0	1	1	0	0	0	2	0	15	0	0
	関係機関調整	29	1	1	0	2	1	0	0	0	0	0	1	35	0	0
	その他	24	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	2	29	0	1
	小計	289	4	10	0	2	9	4	7	1	0	3	16	345	0	1
来所	来所	170	8	13	9	0	3	8	11	20	52	3	26	323	0	1
	電話	1079	89	258	783	26	97	69	56	87	162	29	484	3219	1	7
	電子メール	32	9	15	10	0	0	1	6	2	4	7	26	112	0	2
	小計	1281	106	286	802	26	100	78	73	109	218	39	536	3654	1	10
計		1570	110	296	802	28	109	82	80	110	218	42	552	3999	1	11
ヒアリング（再掲）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0

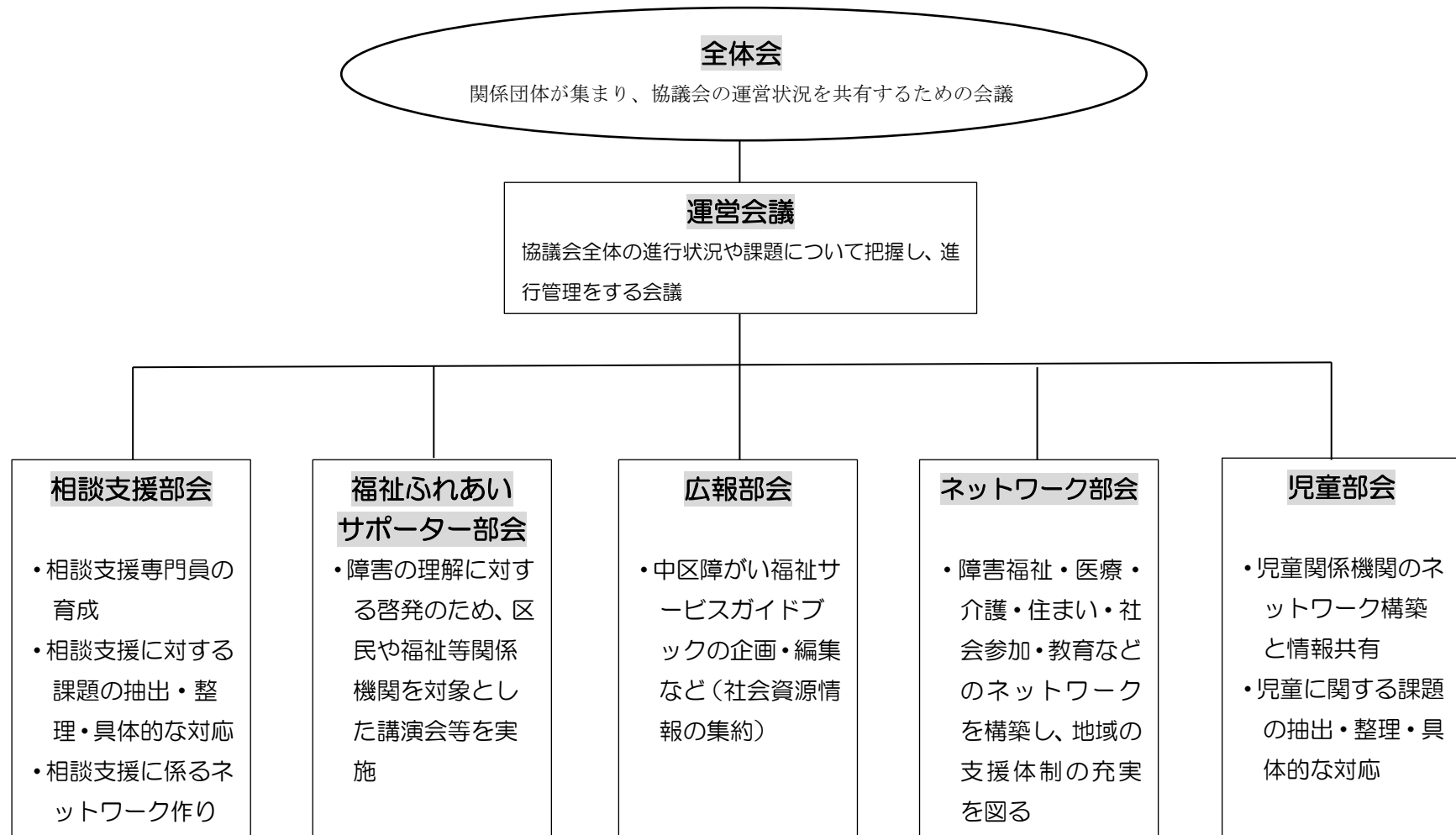
	総会（全体会）	部会	研修会	その他	計
地域自立支援協議会	0	20	2	9	31

事業運営費外

障害支援区分認定調査	サービス等利用計画(案)	サービス等利用計画	継続サービス利用支援	入居成立
194 件	19 件	17 件	61 件	0 件

中区障害者自立支援連絡協議会組織図

障害のある方が地域で安心して生活するために「人と人をつなぎ、地域課題を地域で共有し、解決に向けて地域で協働する場」です。障害福祉に関係する者に限らず、保健、医療、教育、就労、当事者、地域住民などありとあらゆる方が、地域づくりのために協議し取り組みます。



【精神障害者地域活動支援事業 あかもん】

1 総論

令和 2 年度は名古屋市からの 5 年間の業務委託となった 2 年目の年度であった。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により二度の緊急事態宣言があり、「4 月 10 日～5 月 31 日」「8 月 1 日～8 月 31 日」「1 月 18 日～2 月 7 日」の期間において営業時間の短縮（10:30～18:00→10:30～16:00）の対応を行なった。また、各部屋の利用人数の制限やプログラムの見直し、見学・体験者の制限などを行いながら 1 年間取り組んだ。結果としてあかもん登録者や見学・体験者に新型コロナウイルス感染症に感染した人は一人もでることはなかった。

厳しい制限の状況下の中で、当初目標の月 40 名の利用（見学・体験含む）について、少しずつ近づき 12 月 39 名、1 月、2 月 36 名、3 月 38 名とほぼ目標としていた数字に近づくことができた。

2 支援体制と職員配置（令和 3 年 3 月末現在）

年度途中の常勤職員 1 名の退職と非常勤職員 1 名の産休により、職員の体制が大幅に変更となった。現職員、鶴舞こころのクリニックの職員が団結し、協力することで大きなトラブルなく 1 年間取り組むことができた。

職 員	資 格
常勤専従 2 名 非常勤専従 4 名	精神保健福祉士 社会福祉士 看護師

※うち、鶴舞メンタルクリニックスタッフ 1 名（スーパーバイズ契約）

3 利用者状況

新型コロナウイルス感染症の影響により見学者や体験者は昨年と比較し、10 名以上減った。しかし、登録者については 4 月の 23 名スタートから 12 名（中区 4 名、他区 8 名）増え、35 名となった。

<見学・利用体験、登録者の人数>

	累計登録者数	見学者数	体験者数	開所日数	延べ人数	1 日平均
4 月	23	0	0	22	111	5.0
5 月	23	0	0	19	84	4.4
6 月	23	3	1	23	124	5.4

7月	25	0	6	22	132	6.0
8月	25	3	6	21	116	5.5
9月	27	0	6	21	146	7.0
10月	30	3	4	23	168	7.3
11月	32	1	2	20	122	6.1
12月	32	4	6	21	131	6.2
1月	32	0	4	20	117	5.9
2月	35	0	1	19	103	5.4
3月	35	1	3	24	176	7.3
合計	35	15	17	255	1530	6.0
r 1年	27	32	28	251	2183	8.6
h30年	28	29	26	256	2166	8.4

<登録者地域>

中 区	昭和 区	千種 区	南 区	瑞穂 区	港 区	守山 区	天白 区	熱田 区	中川 区	東 区	西 区	名東 区	岡崎 市
15	2	4	1	1	3	1	2	1	1	1	1	1	1

<登録者の主な疾病>

精神疾患	その他の障害
広汎性発達障害 双極性障害 統合失調症 発達障害 うつ病 不安神経症 解離性障害 強迫性障害 不安障害 パーソナリティ障害 躁うつ病 統合失調症型障害 パラノイア 自閉症 気分変調症 中毒性精神病 双極性感情障害 不眠症	脳性麻痺 変形性股関節症 網膜症 知的障害

4 事業の実施状況

新型コロナウイルス感染症の影響により当初計画していたプログラムを5月以降大幅に変更し、人数制限など感染症対策を行いながら行えるプログラムに限定し、「外出」「調理」「ゲーム」「歌唱」「行事イベント」などを中止した。

制限が多く、我慢の1年になったことから年度末に利用者全員に対してアンケート調査を実施し、令和2年度の評価や令和3年度以降新型コロナウイルス感染症対策を行いながら行える活動について再度利用者の意見と確認する対応を行なった

<創作的活動又は生産活動の機会の提供に関する業務>

活動種別	活動内容
創作活動	飾り作り（七夕、ハロウィン、冬の季節、クリスマス、正月、春の季節、雛飾りなど）絵手紙、折り紙、貼り絵
調理活動	食事作り、お菓子作り
音楽活動	CD鑑賞、歌唱
外出活動	外出
健康づくり	導引養生功（外部講師）
教養活動	DVD鑑賞、パソコン、ゲーム、〇×クイズ
ミーティング	あかもんトーク
災害対策	防災訓練、非常食試食会、防災〇×クイズ
季節の活動	お花見

<社会との交流の促進に関する業務>

日 時	地域のイベント
4月	お花見（東別院）
5月～3月	<u>※活動の自粛（コロナウイルス感染症拡大予防の為）</u>

<日常生活に必要な便宜を供与することに関する業務>

業務内容
面談
担当者会議参加
家族との連携（情報共有）
医療機関との連携（情報共有）
障害福祉サービス事業所との連携（情報共有）

5 地域の事業所等との連携と普及啓発等事業

コロナウイルス感染症の影響により、中区障害者自立支援連絡協議会や地域活動支援事業所交流会の開催が中止・延期になり参加回数が大幅に減少した。また、医療関係へ

の普及啓発活動についても、これまで訪問の形をとっていたが、今年度は郵送での対応に変更した。実習生の受け入れについては、1日の受け入れ人数を1名に制限しながら対応を行なった

＜中区障害者自立支援連絡協議会＞ 1回

日 時	活動内容
7月17日	ネットワーク部会 グループワーク 「コロナウイルス感染症対策の情報共有」

＜地域活動支援事業所交流会＞ 1回

日 時	活動内容
12月2日	ハートランド森 グループワーク 「各地活の状況と課題について」

＜医療関係への普及啓発活動＞

※コロナウイルス感染症拡大予防の為に、郵送による営業に変更

中 区	他 区
大須メンタルクリニック 上前津こころのクリニック 中メンタルクリニック ひだまりこころのクリニックサンシ ヤイン栄院 名古屋医療センター	木村神経科 なごやメンタルクリニック 林内科クリニック たけうち心療内科 平安通クリニック 金山橋クリニック 石井クリニック からだと心 泉やわらかクリニック 愛知県精神医療センター 名古屋大学医学部附属病院 楠メンタルホスピタル 精治寮病院 笠寺精治寮病院 名古屋市立大学病院 北林病院 藤田こころのケアセンター もりやま総合心療病院 あいせい紀年病院 八事病院

	みなと医療生活協同組合協立総合病院 松蔭病院 愛知医科大学病院 絃仁病院 杉田医院
--	---

<社会福祉士見学者（見学及び体験）受け入れ>

学 校	受入人数
中部学院大学	1 名
金城学院大学	1 名
日本福祉大学中央福祉専門学校	3 名
合計	5 名

6 開所日及び開所時間

緊急事態宣言発令時は名古屋市と相談しながら、開所日は変更せず、営業時間を10:30～16:00 に短縮する対応を行なった。

月曜日～金曜日、第 2 土曜日（10:30～18:00）

7 職員研修・人材育成

利用者の支援に必要な「権利擁護」「防災」「救急」「制度施策」「障害」などについて知識や技術を身につけられるよう研修を行なった。

【法人内研修】5 回

日 時	活動内容	日 時	活動内容
7 月 8 日	障害者差別解消法について	1 月 13 日	障害者総合支援法について
9 月 19 日	防災・救急対応について	3 月 10 日	令和元年度研修振り返り 令和 2 年度研修計画
11 月 11 日	権利擁護について 「成年後見制度」 「障害者虐待防止法」 「金銭管理サービス」		

【外部研修】2回

日 時	研修名	主 催	内 容
7月7日	普通救命研修	市社協	講義・実技 「救急法について学ぶ」
7月22日	ひきこもり支援セミナー	ひきこもり地域支援センタ	講演 「発達障害があるひきこもりの方への理解と対応について」

8 職員ミーティング

月2回、利用者の近況や支援状況、あり方についての確認の場としてミーティングを実施した。また、登録希望者の申請書類が整った際には、登録に対する判定会議を実施した。

<法人内会議>22回

内 容		時 間	
現場会議		第1、3水曜日 9:00~10:30	
4月1日	7月1日	11月4日	2月3日
4月15日	8月19日	11月18日	2月17日
5月21日	9月2日	12月2日	3月3日
5月27日	9月24日	12月16日	3月17日
6月3日	10月7日	1月6日	
6月17日	10月21日	1月20日	

【名古屋市重症心身障害児者施設ティンクルなごや

＜医療型障害児入所施設・療養介護・短期入所（医療型）＞】

1 総論

新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しながら、利用者の安心・安全を第一に置いた施設運営に努め、利用者、職員ともに感染者を出すことなく、コロナ禍にあって一定水準の事業を実施することができた。

長期入所(定員設定80名)の年間稼働率は93.1%（令和3年3月末時点で74名、稼働率92.5%）となり、令和元年度に達成した「公的医療機関等2025プラン」の目標稼働率90%を堅持した。

2 稼働実績（カッコ内は令和元年度）

施設全体(定員90名)の年間稼働状況は、1日当たり平均利用者数76.5名(72.6名)で、稼働率は85.0%（80.7%）であった。

内訳では、長期入所が1日当たり平均利用者数74.5名（66.3名）、短期入所が1日当たり平均利用者数6.3名（6.9名）であった。なお、長期入所者のうち、有期限利用者は2名（2名）あった。

短期入所は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、3月7日から6月30日まで受け入れを休止したのち、令和2年7月から3名（各病棟1名）の受け入れを再開、令和3年3月からは6名（各病棟2名）に拡大した。

3 職員配置

必要人員の確保に努め、令和3年3月末時点で看護師68名(うち2名が育児休業)、生活支援員37名(うち1名が育児休業、1名が病欠)となった。

職員数一覧表

	医師			看護師		生活支援員		PT/OT		薬剤・栄養 ・事務等		計	
	常勤	非常勤	常勤換算	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
R2/3	2	9	6.4	58	5	33	1	3	2	13	10	109	27
R3/3	2	8	6.2	63	5	35	2	3	1	15	11	118	27

* 医師常勤換算は宿日直は含まない

* 令和3年3月の常勤職員には5名産休・育休及び病欠職員を含む

4 サービス

(1) 生活支援

ア 長期入所利用（医療型障害児入所施設、療養介護）

・令和2年度利用者数（施設入所）

（単位：人）

区 分	4月	9月	3月
実入所者数（当月末日現在）	73	75	74
18歳未満	11	11	9
18歳以上	62	64	65
超重症児者数	11	13	12
準超重症児者数	17	15	15
呼吸管理	21	21	20
人工呼吸器あり	11	12	11
気管切開あり （人工呼吸器なし）	10	9	9
経管栄養（胃ろう、経鼻等）	45	45	41
学校教育	9	9	9
訪問教育	6	6	6
通 学	3	3	3

※（50頁参照）

令和3年3月末時点で超・準超重症児者は27名（長期入所者に占める割合は36.5%（30%以上が7:1看護体制の要件）、呼吸管理の利用者が20名（長期入所者の27.0%）である。

・他病院受診件数の実績

（単位：件）

年 度	耳鼻科	眼科	内科	皮膚	小児	整形	外科	泌尿器	その他	合計
元	43	9	38	30	20	12	33	36	28	249
2	42	2	27	11	18	18	26	19	23	186

イ 入所調整会議

入所調整会議により入所が適当と判断された障害者の受け入れを行った。（単位：人）

審査日（※）	審査件数	選考者数 （承認）	令和3年3月末現在			
			入所中	退所	辞退	調整中
8月27日 ～9月2日	1	1	1			

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため持ち回りによる開催

ウ 措置入所

令和元年度から引き続き、児童相談所との調整による措置入所児童を5名受け入れるとともに、一時保護委託により児童1名を受け入れた（令和2年7月～11月）。

エ 重度化への対応

日々の看護、生活支援やリハビリで、異常の早期発見に努め、二次障害、合併症、感染症等の予防に努めた。

- ・リハビリの実施件数（延べ）（単位：人）

区 分	月当り	年間合計
障害者リハビリテーション	792	9,505

- ・「院内感染対策指針及びマニュアル」に基づいた感染対策を行った。
- ・褥瘡対策委員会を定期的を開催し、褥瘡の予防に取り組んだ。

オ 保護者との協力

- ・保護者会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止としたが、役員を通じて必要な連絡調整等を随時行った。

- ・家族の面会

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、居室での面会は中止とし、感染の動向を見ながら、安全確保を徹底したうえで、予約制による「窓越し面会」、「オンライン面会」、「アクリル板越し面会」等を適宜実施した。

- ・面会実施状況（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
合計	0	52	40	53	50	50	65	63	85	75	74	92	699
1日平均	0	2	1	2	2	2	2	2	3	2	3	3	2

カ 行事

- ・10月29日（木）「ハロウィンパーティー」開催
- ・6月に実施予定であった「ティンクルまつり」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
- ・外部ボランティアの協力によるコンサート等のイベントについても、同様に中止とした。
- ・その他、感染対策に配慮しながら病棟ごとに毎月誕生会、季節行事（初詣、節分、ひな祭り、お花見、運動会等）、外出活動などの日中活動を実施した。その際の状況などを、家族にご覧いただけるよう、ブログ等による近況報告を施設ホームページ上で行った。

キ 名古屋特別支援学校との連携

- ・ 名古屋特別支援学校と連携し、通学と訪問により学齢期の入所者の義務教育が確実に保障できるよう努めた。
- ・ 3名が通学、6名が訪問教育を受けた。
- ・ 名古屋特別支援学校とは定期的に療育状況や学校生活の状況等に関する情報交換を行った。

ク 介護リフト

ベッド、車いすへの移乗や、入浴介護にあたっては、原則介護リフトを使用することを徹底し、利用者の安全確保に努めるとともに、職員の腰痛防止等の健康管理に努めた。

ケ その他

- ・ 利用者一人ひとりに対する理解を深め、個別支援計画の充実を図るとともに、計画に基づいた生活支援を行った。
- ・ 毎月1回、給食委員会を開催し、栄養状態、食事内容の改善を図った。
- ・ 週3回の入浴、適時の排泄交換、汚れた衣服の随時交換等、清潔で快適な生活の維持に努めた。

(2) 在宅支援

ア 短期入所

- ・ 利用者や家族の安心につながる支援となるようきめ細かい利用調整を行った。
- ・ 令和2年度利用状況（短期入所）

区 分	年間計	月当り	1日平均
延利用者数(日)	717	59.8	2.0
実利用者数(人)	255	21.3	
超重症児(日)	9	0.8	
準超重症児(日)	584	4.8	
利用件数(件)	261	21.7	
年度末契約者数(人)	124		

※（51頁参照）

イ 相談支援

- ・ 施設入所、短期入所利用及び措置入所、一時保護委託等の相談を行った。
- ・ 長期入所者と家族とのつながりを大切にし、可能な場合には地域生活（他施設含む）への移行も視野に入れた支援を行った。

区 分	相談者実人員
施設入所相談	17
短期入所利用相談	15
措置入所相談	1
一時保護委託相談	1

(3) 地域連携

ア 西部医療センターとの連携状況

- ・緊急時・急変時に救急医療の対応を依頼した。
- ・土曜日の日直は西部医療センターの医師の派遣を受けた。

イ 北歯科保健医療センターとの連携状況

- ・利用者の歯科治療（実人数45人、延受診日数248 日）
うち摂食嚥下受診（実人数1人、延受診日数1 日）

ウ 関係機関との連携

- ・愛知県重症心身障害児者療育ネットワーク会議、同部会等の会議に参加した。
（書面参加を含む）
- ・市内の医療機関、障害者基幹相談支援センター、児童相談所、重症心身障害児者関係施設と利用候補などについて障害児者の方の情報交換を行った。

(4) 広報・PRの実施

- ・ホームページの充実、定期的な更新をした。
- ・機関紙を2,300部作成し、利用者家族、近隣学区、関係施設等に配布した(年2回)。

(5) 利用者の苦情・要望等の把握・対応

ア 「苦情申立相談処理実施要領」に基づき、利用者の苦情・要望等の申し出について対応を行った。

イ 苦情対応・解決のための環境整備

- ・苦情受付窓口 短期入所調整担当、長期入所調整担当
- ・苦情解決責任者 事務部長
- ・第三者委員 西部医療センター長 名古屋特別支援学校校長
- ・苦情件数 0件
- ・感染防止対策の影響で来所者数が大幅に減少するなか、電話等により意見・要望の把握に努めた。

(6) 利用者満足度調査

ア 調査期間

令和2年8月28日～11月2日

イ 調査対象

施設入所者、短期入所利用者（いずれも利用者の保護者が回答）

ウ 調査内容

職員の対応、設備・環境、生活支援、ご家族への対応について、満足度を調査

エ 調査方法

施設入所者、短期入所利用者とも郵送により実施

オ 結果報告

- ・施設入所者：回答率63.0%（46／73 家庭）
12月に集計結果、自由記述への文書回答を郵送
- ・短期入所利用者：回答率39.5%（49／124 家庭）
翌年1月に集計結果、自由記述への文書回答を郵送

※詳細別添

(7) 新型コロナウイルス感染防止対策

- ・職員、ご家族、業者等入館者の検温、手指消毒、マスク着用を徹底した。
- ・施設内における、職員・入所者等のゾーニングを実施した。
- ・他院受診等で施設外へ出られた方は、個室により2週間の経過観察を実施した。また、体調の悪化が見られる方については、速やかに個室に移動させる対応を行った。

2020年度 ティンクルなごや長期入所者利用者満足度調査 結果 <選択式回答>

<実施期間> 令和2年8月28日～9月30日
<実施方法> 8月28日 ご自宅に郵送→郵送または事務室にて回収
<回答者数> 46家庭/73家庭中 (63.0%)

									(*) わからない、無回答を除く人数		
職種	質問	良い	まあまあ良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	令和2年度		元年度
									良い・まあまあ良い(人数)	良い・まあまあ良いの人数/評価者数(*)	良い・まあまあ良いの人数/評価者数(*)
看護師・生活支援員	職員の説明は分かりやすいですか	30	11	4				1	41	91.1%	88.2%
	質問や意見を言いやすい雰囲気がありますか	29	12	3			1	1	41	93.2%	75.7%
	ご家族の意見は尊重されていますか	25	11	7	1	1		1	36	78.3%	
	ご家族への依頼が負担になることがありますか	18	14	10			2	2	32	76.2%	67.6%
	支援の内容は職員間で情報共有されていると思いますか	18	11	7	3	1	5	1	29	72.5%	71.8%
	職員は利用者さんをよく理解していると思われますか	18	12	10		1	4	1	30	73.2%	72.7%
医師	職員の説明は分かりやすいですか	24	10	6	1	1	1	3	34	81.0%	93.9%
	質問や意見を言いやすい雰囲気がありますか	22	12	5	1	1	2	3	34	82.9%	81.8%
	ご家族の意見は尊重されていますか	24	10	6	1	1	2	2	34	81.0%	81.8%
	ご家族への依頼が負担になることがありますか	21	11	8	1	1	2	2	32	76.2%	68.9%
	職員は利用者さんをよく理解していると思われますか	19	9	9	1	1	5	2	28	71.8%	78.1%
リハビリテーション職員	職員の説明は分かりやすいですか	26	7	7				6	33	82.5%	89.6%
	質問や意見を言いやすい雰囲気がありますか	24	8	7			1	6	32	82.1%	93.1%
	ご家族の意見は尊重されていますか	22	9	8			1	6	31	79.5%	93.1%
事務職員	職員の説明は分かりやすいですか	28	9	6				3	37	86.0%	94.1%
	質問や意見を言いやすい雰囲気がありますか	29	8	4	1			4	37	88.1%	96.9%
	窓口の対応は丁寧ですか	30	8	4	1			3	38	88.4%	97.0%
	各種のご案内はいかがですか	25	11	5			1	4	36	87.8%	93.7%
	ご家族への依頼が負担になることがありますか	24	10	6	1		2	3	34	82.9%	77.4%
	ご家族の意見は尊重されていますか	26	10	5			2	3	36	87.8%	90.6%
	(合計)	482	203	127	12	8	31	57	(平均)	82.3%	83.1%

									令和2年度		元年度
項目	質問	良い	まあまあ良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	良い・まあまあ良い(人数)	良い・まあまあ良いの人数/評価者数(*)	良い・まあまあ良いの人数/評価者数(*)
新型コロナウイルス感染拡大への対応	感染拡大への対策などはいかがですか	36	4	5				1	40	88.9%	
	利用者さんのご様子の連絡についてはいかがですか	26	9	6	2	1	1	1	35	79.5%	
	利用者さんの写真の配布についてはいかがですか	30	7	2	1	1	3	2	37	90.2%	
	窓越しでの面会についてはいかがですか	23	9	6	2	1	3	2	32	78.0%	
	オンライン面会についてはいかがですか	21	11	5	4		3	2	32	78.0%	
	予約による直接面会についてはいかがですか	33	5	2			4	2	38	95.0%	
その他	個別支援計画の内容はいかがですか	24	7	6				9	31	83.8%	93.3%
(合計)		193	52	32	9	3	14	19	(平均)	84.8%	87.0%

(*) わからない、無回答を除く人数

令和2年度 利用者満足度調査 寄せられた意見と回答

1 看護師・生活支援員

	内容	施設からの回答
支援	〇〇の担当ですと紹介され味覚訓練について質問したが、何の知識もなく以前の担当者を呼び回答を受けた。散歩なども、良い時期になればしてほしい。	ご意見ありがとうございます。不愉快な思いをさせ、申し訳ありませんでした。今後ご家族にきちんと対応できるよう職員間の情報共有と利用者様の日々の生活の充実に向けての話し合いを行います。また、職員教育を徹底させてまいります。現在感染対策のため、散歩等制限しておりますが、状況を見ながら今後検討していきたいと思います。
支援	お願いした事は確実に実施して頂けると思いますが、「吸引を気にして欲しい」「体交時のクッションの位置を気を付けて欲しい」といったお願いに対しては、こちらで確認するべきがないので100%実施して頂けるか分からない。	
情報共有	稀に内容を理解されていない方がみえます。また、問い合わせた際に「引き継ぎでは聞いていない」と回答されますので、しっかり出来ている訳ではないかなと感じます。	
利用者の理解	面会禁止中に新しいスタッフの方がたくさん増えましたので、皆さんがどの位理解して下さっているのかは不明です。	
清潔	毎日の身だしなみをしっかりしてほしい。 鼻毛をきれいに(電気の道具をもっていったのに) 耳、4ヶ月くらいで見たらかさかさで大きなみみくそが多く出てきたので、きれいにしてほしい。	ご意見ありがとうございます。不愉快な思いをさせ、申し訳ありませんでした。今後丁寧な清潔ケアに努めてまいります。
職種	どなたが看護師さんか見た目でわからないので薬等について聞きたい時とまどいます。	ご意見ありがとうございます。名札については検討していきたいと思います。ご質問についてはどの職員にもお聞きください。ご質問の内容により、担当者に引き継いでお答えしていきたいと思います。

2 医師

	内容	施設からの回答
対応	〇〇の部屋は、次々とかわるとか… はしの部屋で寂しくしてるのに、それでは？人のすきな子です。部屋の移動も考慮してほしい。説明も今ひとつ納得できない。	居室につきましては、療育部の意見も聞きながら、考えております。説明が不十分で申し訳ありませんでした。疑問やご不明な点がありましたら、いつでもスタッフにお声をおかけください。お電話でお問い合わせくださっても構いません。
対応	以前のように子供にあっていませんが目の充血等もあるかよくみていただきたいと思います。	ご心配をおかけして、申し訳ありません。眼の状態も含めて、注意深く観察を続けてまいります。
関わり	医師と直接話し合いをした事がないので	面会制限もあり、なかなかお目にかかれず申し訳ありません。皆様とお話できる機会をもてるよう、考えてまいります。

3 薬剤師

	内容	施設からの回答
服薬	ほぼいつも同じですが、変更があった時に教えて頂きたいです。	服用薬剤について、わからないことがありましたら、遠慮なく、病棟担当者を通じて薬剤師へお尋ねください。
服薬	乾燥防止の為に唇にワセリンを処方してもらっていますが、出来ればプロペトに変更して頂きたいです。	プロペトへの変更を検討させていただきます。
服薬	お会いして話した事が無い為わかりませんがティンクルへ入所した家の時と薬が変わっているのを説明はしてほしいですね。特にうちの子供は義眼なので目やにが多い為フルメロンとクラビットを使用していましたが今はステロイドの入っているフルメロンだけなのでちょっと納得ができません。便が出にくい為レシカルボンも2本使っていましたが今は1本それで出ているのでしょうかね。	症状にあわせて薬を出していただいています。心配なことがありましたら、ご相談ください。
服薬	喜怒哀楽の感情表現がだんだんなくなっている気がします。対面での話しかけの機会が減ってることや薬による「ひきつけや発生」予防等の投薬などが考えられるかと(?)思います。薬の処方変更などで少しでも改善ができたらと思っています。	薬は症状にあわせて変更されています。適切な治療が行われ、症状が改善するように薬を調剤してまいります。

4 栄養士

	内容	施設からの回答
食事内容	家では普通食を食べてました。でもティンクルではドロドロのような食事で随分痩せています。それがすごく心配で手足も細く体も鎖骨もすごく出しまい痩せすぎではないでしょうか？心配してます。病気になった時に体力はどうでしょうかね。	当施設では様々な食材を安全に食べていただけるよう、その人に合わせた形態でお食事を提供しています。歯科で検査を受けていただき、形態変更が可能と判断される場合もありますのでご相談下さい(検査を受けていただく時期につきましては新型コロナウイルス感染拡大の状況により調整させていただきます)。また、体重は1人1人目標の体重を設定して維持できるように日々調整を行っておりますが、目標体重はご家族からの希望・意見も踏まえて検討しています。ご心配なことがありましたら病棟スタッフを介してでも構いませんのでご相談下さい。

5 リハビリテーション職員

	内容	施設からの回答
回数、日数	リハビリテーションの時間、回数を定期的安定的に少し増やして頂けると幸いです。	リハビリテーションにご期待をいただきありがとうございます。利用者様の体調に合わせてながら、時間や回数をできるだけ平等に提供できるように努めてまいります。
回数、日数	リハビリの日数を増して欲しい	
関わり	全くお話した事が無い為わかりません。〇〇先生の時はよくお電話も頂きわかりましたが連絡が今は密では全くありません。	面会時やお電話で、ご家族への確認や進捗状況をお伝えする機会がございます。リハビリテーション面で大きくお変わりなくお過ごしの場合は個別でのご連絡は控えさせていただいております。ご心配やご相談がありましたら、お問い合わせください。お話の内容によっては、お時間のお約束をさせていただき、詳しく説明させていただきます。
相談、助言	今は面会できないのですが、面会した折に自分ができるリハビリもどきを教えて欲しいです。	面会時、リハビリテーション計画説明時、個別支援計画説明時等、ご連絡をいただければ対応いたします。また、事前にお約束をしていただけますと、リハビリテーションの時間に合わせてお伝えすることもできます。
相談、助言	リハビリの様子を直接拝見する機会があまりありませんが、しっかりと実施して頂けていると思います。引き続きよろしくお願いします。 そく弯が強くなっていますので、対処方法について今後ご相談させて下さい。	いつでもご連絡をお待ちしております。お話の内容によっては、お時間のお約束をさせていただき、詳しく説明させていただきます。

6 事務職員

	内容	施設からの回答
休日対応	土・日・休日に書類等を持っていてもいいのか？なるべく平日に用事できるようにしています。	事務職員の勤務は原則平日ですが、土日祝日も日直として1名電話・受付対応をしております。土日祝日も日直職員が対応可能な限り書類の取次は行いますが、詳細な対応は平日となる場合もありますのでご了承ください。
案内文書	メモ程度のつもりなのか簡単な文書に発行日担当者の記載がない。	文書でお知らせをする場合は、問い合わせ担当者を明記するようにいたします。

7 新型コロナウイルス感染拡大の対応

	内容	施設からの回答
面会対応	コロナ対策は施設ロックダウンで結果(今のところ)感染は出ていないので良いと思われます。今後も面会制限が続くと予想されるので、①土日祝の面会②面会回数を増やすなどの事をぜひできるようご尽力下さい。お願い申し上げます。	新型コロナウイルス感染予防のため面会制限を開始して以降、ご面会日時、方法ともに限定的な対応が長期化しており、大変申し訳ございません。ご家族の皆様のご理解とご協力に感謝しております。 現在は、病棟職員が利用者様を面会場所までご案内できる午後の時間帯で、平日および日曜日に予約可能な時間を設定しています。施設では、市内の感染動向等を注視しながら、直接面会、アクリル板のつい立て越しの面会、オンライン面会のいずれかの方法でご面会いただく方針を1週間単位で判断し、ご案内しております。 文書でのお知らせが続いており、ご不便をおかけしております。今後もできる限りの方法を検討してまいります。
面会対応	もう少し頻回に面会ができるようにしてほしいです。	
面会対応	土日祝の面会については、是非実施を願っております。平日の面会是有休を使用します。限りがありますので今後続くと予想されるのでお願いします。有給は不定期な入院と通院に必要になります。	
面会対応	面会の時午後のこの暑さの中出て行くことがちょっと苦痛でしたのでお忙しいかと思いますが暑いときは午前も少し入れる事ができたらと思いました。	
面会対応	感染拡大防止については、リスクマックスで対策をして頂き感謝しています。一方でそろそろ「withコロナ」を前提とした対応に移行していただきたいと思います。具体的には面会方法。直接面会がダメでも、窓越し面会などは「随時」にしても良いのではないのでしょうか？2回/月にする理由がわかりません。わざわざスタッフさんが付き添って案内する必要もないと思います。もっと簡単にいつでも面会できる様にしたいです。ティンクルがコロナ対策をどう考えているのか全く分からない。面会再開に向けた具体的な指標や確認頻度を明確にして都度、保護者と共有して下さい。	
面会対応	面会について直接会いたいです。	
面会対応	オンライン中看護師さんの元気な姿すこしのおしゃべりもしたいです。コロナ禍の中大変だと思いますがよろしくお願いします。	ご意見ありがとうございます。限られた時間の中、利用者様との時間を最優先に考えております。ご理解ください。
写真の送付	写真はうれしかったです。このごろは携帯で撮ってもプリントしないので、半年に1回ぐらい現状の写真が欲しいです。	ご意見ありがとうございます。今後も検討していきたいと思います。
写真の送付	写真は頂いていません。	写真は、面会制限以降、紙に印刷したものを、4月末、10月初め、11月中旬の3回送付いたしました。届いておりませんでしたら申し訳ありませんがお申し出ください。郵送いたします。
理髪	見苦しかった頭髪はきれいに散髪して下さったのでやれやれと思いました。1日も早く自由に面会出来る日が来ることを願っています。宜しくお願い致します。	ご意見ありがとうございます。感染対策のため訪問理美容を中止しており、現在職員で理髪は行っております。感染が落ち着けば訪問理美容を再開していきたいと思っております。
理髪	髪が伸びてなんとか切っていただけないものかと思いましたが先日切っていただきました。これからの事もありますので、いろいろ検討してほしく思います。	

<その他、改善して欲しいこと>

	内容	施設からの回答
部屋替え	部屋の配置変更を希望しているが対応されていない。〇〇のことをよく考えて、人の目につくような部屋を望む。端でやはり親としても辛い気持ちになります。病院の後の子が次々と変わることに疑問。	ご意見ありがとうございます。施設全体として利用者様の部屋の配置を考えています。利用者様の状態や状況に合わせ、病棟や病棟内の居室を配置しております。現在は感染対策にも配慮し、対応させていただいております。ご理解くださいますようお願いいたします。
部屋替え	コロナウイルス禍の中で階をまたぐ部屋の移動の場合、きめ細かい説明や配慮が欲しいです。	
通院	急に西部で診察する時は、職員さんが先に手続きをしてもらって番号を見てから本人を連れて行ってほしいです。待ち時間が長く本人が疲れてしまいます。親はなるべく早く行きますので。	ご意見ありがとうございます。当施設においては他施設への受診はご家族にお願いしております。ご理解くださいますようお願いいたします。
個別支援計画の内容	いつもしっかり考えて計画を立案していただけるので感謝していますが、内容が漠然としている部分もありますので、もう少し具体的に記していただけると有難いです。 例)「タンや鼻水の吸引を気にして見ていきます。」→最低でも30分に1度は吸引を実施します。→吸引後の“吸引圧の戻し忘れ”防止に重点的に取り組みます など 具体的な数値で指標を示し、それに対して「いつ、誰が、何をして」達成するのかを書いて欲しいです。	ご意見ありがとうございます。計画はわかりやすく具体的に記述していくよう努力してまいります。
対応	組織が拡大し担当が増えた感じがするが、見える化、情報の共有をして欲しい。タテ割になり担当に聞くなどと言われたくない。	日々の申し送りや、個々の課題、施設全体方針の情報共有に努め、統一した対応ができるように努めてまいります。

(その他のご意見・謝辞等)

1 看護師・生活支援員

- ・お世話になるようになって、どんな時でも、親切に明るく対応して頂き、嬉しく感謝の一言です。
- ・2月より面会中止となりあまり職員さんとの対応はその機会がなく全体を通して普通(よくわからない)です。
- ・いつもこまかい所まで気遣って頂いてほんとうに感謝しています。
- ・身内でも利用者を理解しているとは言いがたいので生活支援をしていただける皆様の良いと感じる行動をしていただければ満足です。
- ・現在のままで良いと存じます。日頃お世話になり感謝の気持ちしかございません。
- ・特にありません。よく気配りして下さっていると思います。ありがとうございます。安心して毎日を過ごさせていただいています。
- ・本人は…話したいと思っても話が出来ません。本人はよろこんでいますありがとう。
- ・ときどきいただく電話で安心できています。多く声かけをしていただけると助かります。
- ・うちの娘が熱を出して静養室へ入り点滴を受けた時も状況をきめ細やかに説明の電話を看護課長様から入れて下さってこちらも家にいた頃の状況をお話してわかって頂き安心して預かって頂いております。こちらからへ話も聞き入れて頂き有難く思っています。これからもコロナの時代の中宜しくお願い致します。
- ・今面会が以前のようにありませんのですが一生懸命みて下さっていると思います。ありがとうございます。
- ・今回コロナ禍の中ティンクルに行く事がなくさみしい思いでいますが子供が体調をくずした時の状態を詳しく説明をして頂き本当に有難く思っています。これからも宜しくお願い致します。

2 医師

- ・小さなことにまで丁寧に説明して下さり、納得でき、早期発見、早期治療に対応して頂き安心しています。
- ・時に応じて気付いたことを親に話して下さったり処置をして下さりありがとうございます。
- ・なかなかお話をする機会が支援計画の折ぐらいなのですが、十分に把握していただいていると思ってます。
- ・あまりお会いする機会がないので分かりませんが、看護師さんが気付かれたことに対してはいつも迅速にご対応いただいておりますので感謝しています。
- ・いつもありがとう
- ・調子が悪かった時先生から直接電話をいただき面会できない、この時とっても安心できました。今は回復安堵しています。
- ・今年は調査に不向きです。
- ・水野先生とのお話も看護課長様とのお話をしている時にうちの子が静養室で点滴を受けていて診察内容などのお話
家にいた頃の主治医の先生山口あつ子先生と水野先生が守山市民病院で一緒に働いていらしかったこともわかり親身に娘の育ってきた過程も聞いて下さってこちらも安心して見て頂けることにありがたく思っています。又土曜日にも点滴、熱を出していたので心配して電話をかけ様子を聞くと非常勤の先生が電話に出て下さって子供の様子を事細かく説明していただき安心しました。手厚い看病をして頂きありがとうございます。これからも宜しくお願い致します。
- ・お世話になり有難うございます。

3 薬剤師

- ・これまでも薬についての説明をお聞きしたことが何度もありますが、親切に気軽に分かりやすく親しみやすいです。
- ・薬は元気におまかせしていますので
- ・体調を見ながら調剤されているようで安心です。
- ・いつも笑顔で接して下さり感謝しております。
- ・コロナ禍の中ティンクルに行けずお会いすることはないですがお世話になっています。

4 管理栄養士

- ・よくこれ程までに、すごいレパートリーが有るものだと感心するやら娘のあの美味しそうな顔を見れば親として有難い気持ち100%です。
- ・栄養中に栄養士さんが見て回ってみえるので安心です。
- ・その時の体調や体重に応じて食事の量を増減されて管理されているようでいつも元気でいられるようで安心しております。
- ・カロリーなど計算された食事でありがたいです。
- ・よいと思います。
- ・体調をみながら常に最適な提案をして頂いており感謝しています。引き続きお願いします。
- ・いつも笑顔で接して下さり感謝しております。
- ・栄養の事を本当によく気にかけて下さって先日いつもより顔色がよくてよく笑う顔が出てああ体の調子がいいんだとすごく安心して家へ帰りました。ありがとうございます。感謝です。
- ・コロナ禍の中ティンクルに行けずお会いすることはないですがお世話になっています。

5 リハビリテーション職員

- ・気まぐれで気難しい娘にどんな時もやさしく声を掛けて気長に頑張ってお下さる方々に申し訳ない気持ちと有難い気持ちです。
- ・先生とも気軽に話が出来て良いと思います。
- ・とてもいいに説明して下さりお話もよく聞いて下さっています。
- ・いつもありがとう。体調も安心しています。本人もよろこんでいます。
- ・やさしい声掛けで、目を見て話しかけていただける事はうれしい。
- ・よくして頂いております。
- ・コロナ禍の中ティンクルに行けずお会いすることはないですがお世話になっています。

6 事務職員

- ・多くの煩雑な役所の書類提出の時も、不明な点は、直接、役所の方に聞いて下さり、ホッとします。気軽に相談しやすい雰囲気なのがいいです。
- ・どなたもいつも親切でいやな気持ちにはいち度もなったことがなく気持ちよく相談できます。
- ・やさしく接していただいています。
- ・いつも親切に対応して下さるので感謝です。(わかりやすく)
- ・私の方がいつもお世話になっています。ごめんなさい。
- ・どなたでも皆様とっても親切です。
- ・いつもありがとうございます。
- ・対応がすごくいいです。感じがいいですね。
- ・とても対応はよくていいです。
- ・コロナ前はよく来ていたのですが、今は、来れなくてどうしてもその時は電話で尋ねてどのようにしたらいいか聞いていきたいと思いますのでお願いします。
- ・コロナ禍の中ティンクルに行けずお会いすることはないですがお世話になっています。

7 新型コロナウイルス感染拡大の対応

- ・職員の皆様ずっと長い間対応が続いていてお疲れにならないかと心配しています。
- ・院内感染が発生していない状況を良い状況と思われる。
- ・こんな大変な時にも、いろいろと対応して下さっていることが本当に嬉しく、ありがとうございます。写真は嬉しく私の部屋に飾ってあります。
- ・本人に会えないのは、さみしいが感染を防ぐにはしかたがないかな。
- ・子供に会いたい気持ちは十分にありますが安全第一に考えていろんな形で面会をの工夫をされて本当に感謝しています。
- ・努力されていると思います。
- ・先の見えないコロナウイルス感染拡大の中皆様子供達をいつも一生懸命見ていて下さり本当にありがとうございます。
- ・職員の皆様が各自感染予防対策をしっかりと取って下さっていることに心より感謝いたしております。
- ・仕方のないことなので、今の対応でよいと思う。
- ・スタッフの皆様いつもありがとうございます。まずはスタッフの皆様がコロナにかからないようにしましょうね。
- ・目に見えない菌にとりつかれないような気持を持って見守って頂きありがとうございます。
- ・何もかも初めての事で仕方がないと思っています。その中での面会、いろいろ心配いただいていると思います。早くコロナが終息してくれる事を願います。
- ・絶対にティンクルからコロナ感染者は出さないという意気込みが伝わってきます。大変でしょうが頑張ってください。
- ・何事もなく今日まで皆様がよくみて下さったと思っています。まだまだだと思いますのでよろしくおねがいします。
- ・職員、スタッフの方達の神経細やかに使っていて下さり本当に感謝しております。

8 その他

- ・あまり特別がないので安心しています。本人もあまり気がつきません。
- ・逆に普段の様子がまったくわからないので息子〇〇に関して気づいたことがあれば細かいことでも教えてください。宜しく願い致します。
- ・大変お世話になっており感謝致しております。
- ・コロナ禍のなか日々の対応ありがとうございます。引続きよろしくお願いいたします。
- ・今まであまり感じていなかったのですが、リモート、窓ごと、利用者本人、職員の皆様にお会いすると…ああたのしかった…と思います。ティンクルに行くことで、元氣をもらっていたんだなあと、ふと感じました。
- ・1年間の娘のすべてのデータを書類として頂くと驚きと、よくこれまで日々、やって頂けていることに、感謝の一言です。ありがとうございます。
- ・細かいことでも連絡くださり返事をしてから行動にうつされるので子どもの様子が会ってなくても良くわかり本当に嬉しいです。
- ・毎回内容が同じ様に感じるのですが、維持する事も大事な事と思ってます。いつまでも今の生活を送れる様にしたいです。
- ・入所者をよく観察し、きちんと対応してくださる姿勢が感じられます。ありがとうございます。
- ・今回のアンケートは実際ティンクルでの面会ができずにありますので曖昧な回答を控えたいと思います。先生方、職員さんには、コロナ禍、ウイルス感染拡大防止又は御自身、御家族の健康管理に大変苦勞なさっている事と思います。その中入所者の健康管理、お世話をしてくださり本当にありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。先生方、職員さん、お体を大切に子供達をよろしくお願い致します。早くコロナも治まり、自由に子供と面会できることを願っています。
- ・コロナ禍の中、たいへん厳しい状況で介護していただいている事と思います。オンライン面会などで元氣な様子を見られて安心しています。

2020年度 ティンクルなごや短期利用者満足度調査 結果 <選択式回答>

<実施期間> 令和2年9月25日～11月2日
<実施方法> 9月24日 各家庭に郵送→郵送または事務室にて回収
<回答者数> 49家庭/124家庭中(39.5%)

質問	良い	まあまあ 良い	どちら でもない	やや 悪い	悪い	わから ない	無回答	令和2年度		令和1年度	前年度との差
								良い・ まあまあ良い (人数)	良い・ まあまあ良いの人数 / 評価者数(*) (%)	良い・ まあまあ良いの人数 / 評価者数(*) (%)	5%以上増→○ 5%以上減→△ 5%以内→―
窓口や電話の対応は丁寧ですか	30	7	12	0	0	0	0	37	75.5%	95.7%	△
予約の手続きはスムーズに行われていますか	16	7	8	7	9	2	0	23	48.9%	―	―
施設からの連絡はスムーズに行われていますか	22	7	16	2	1	0	1	29	60.4%	―	―
入所・退所時の手続きはスムーズに行われていますか	22	12	12	0	0	0	3	34	73.9%	89.1%	△
ご家族への依頼が負担になることがありますか	18	7	17	0	0	1	6	25	59.5%	62.8%	―
職員の説明は分かりやすいですか	25	10	11	1	0	0	2	35	74.5%	89.1%	△
質問や意見を言いやすい雰囲気がありますか	23	13	9	1	0	1	2	36	78.3%	83.0%	―
支援の内容は職員間で情報共有されていると思われますか	15	8	9	7	1	6	3	23	57.5%	50.0%	○
職員は利用者さんをよく理解していると思われますか	14	11	16	3	0	3	2	25	56.8%	53.5%	―
利用中の施設からの連絡は適切に行われていますか(タイミング・内容など)	19	12	11	3	0	1	3	31	68.9%	80.9%	△
ご利用中のケアの内容はいかがですか	17	14	9	3	0	4	2	31	72.1%	73.8%	―
食事・栄養の内容はいかがですか	17	10	8	3	0	8	3	27	71.1%	84.6%	△
退所時の報告や連絡票の内容はいかがですか	21	13	9	3	0	1	2	34	73.9%	76.1%	―
ショートステイ利用後のご本人の様子はいかがですか	18	14	12	1	1	1	2	32	69.6%	71.1%	―

(* わからない・無回答を除く人数)

		令和2年度	令和1年度
利用者本人について			
日中の主な 過ごす場所 (*重複回答)	在宅	13	14
	学校	12	8
	訪問教室	0	0
	生活介護	22	27
	その他	4	1
利用予定・理由			
今後の利用予定 (*重複回答)	月1回以上	22	26
	年に数回	16	14
	年1. 2回	5	7
	万が一	5	3
	わからない	3	0
	利用しない	2	0
利用理由 (*重複回答)	レスパイト (休養)	34	32
	介護者の用事	24	20
	きょうだいの行事・ 用事	19	11
	介護者の仕事	6	11
	介護者・家族の病 気	24	24
	冠婚葬祭などの行 事	24	32
	その他緊急時	18	24
	お試し	2	3
	その他	2	0
他施設のショート 利用状況	している	19	20
	していない	29	27
	無回答	1	0

短期入所 利用者満足度調査(自由記述で寄せられた意見と回答)

	意 見	施設からの回答
電話予約	全くと言っていほど予約が取れない。電話がつながらない。つながったとしても20番・30番台で、予約が埋まっている。	ご不便、ご迷惑をおかけして申し訳ありません。電話予約に関しては、3回線に対応しておりますが、なかなかつながらないというご指摘を多くいただいております。今後、改善できる方法がないか、施設としても情報収集し、検討してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
電話予約	お母さん達も忘れる事もあるのに、先着だと片寄るのでは？みんなが利用できるようにしてあげてほしい。	
電話予約	予約手続きの電話が毎回繋がりにくい！早く電話を入れても繋がらないことが多いので困っています。	
電話予約	先着順はありがたいのですが、予約日に電話がつながらず、時間がかかってしまうので、小児科のネット予約のように、短時間で予約できるシステムにしていただけたらより助かります。	
電話予約	1日の9時の予約受付時、電話がつながらず、いつも大変です。皆さんも一緒だし、仕方のない事ですが・・・。	
電話予約	なかなか電話がつながらない。	
電話予約	平等で良いと思う反面、9時きっかりにかけてもなかなかつながらず、焦ります。	
電話予約	なかなか電話がつながらず、利用できない月もあり、予定がくるいます。	
電話予約	電話がつながらない。予約を取るのが大変。	
電話予約	仕事をしていると電話ができない。予約の取り方を工夫できませんか？9時にかけてもつながらないので。かなりの時間を使い、精神的に疲れています。	
電話予約	なかなか電話(予約の)がつながらず、1日は仕事を遅刻しつつ電話をかけ続けています。やっとつながっても、30番台だと確実に利用できず、その状況が数ヶ月続いていて、全然利用できません。	
電話予約	1日朝9時の電話は、仕事の合間にかける時間がある時は、こっそりかけています。ほとんどかけることができませんし、かけてもずっと話中です。本当に必要な人には利用できない方法だと思います。再考していただきたいと切に思います。	
電話予約	9時と同時に電話をかけてもつながらない。コンサートのチケット並みかと思うほど。そして大変な思いをして順番をとっても利用できないことが多いので、無意味。方法を考え直した方がいいと思う。	
電話予約	毎月の1日の9時～は電話がつながらない。子どもの送り出す時間帯のため、遅れたり、忘れたりすると順番が後になり受け入れてもらえないことになる。	
電話予約	1日の9時に仕事で電話できない家族こそショートステイが必要であるのに、予約できないことが多い。	

電話予約	忙しい人は決められた日にち・時間に電話するのは難しく、利用できる人が同じ人に片寄りそう。	(前頁と同じ回答です)
電話予約	先着順はキツイです。朝やることが多いので、電話に1時間もつききりもキツイ。	
電話予約	9時スタートだとタイミング的に出遅れる。9時にかけてもなかなかつながらない。電話予約以外の方法はないでしょうか？	
電話予約	電話がなかなか繋がらずとても大変です(苦労してます)。	
電話予約	1日になかなか電話が出来ないので利用出来る人がかたよっていいのか？と 思ったりします。	
電話予約	仕事中で電話できない時もあったので、仕事を持つ親に対して不公平だと思います。	
電話予約	予約方法を見直してほしいです。ネット予約とか。	
電話予約	なかなかつながらないので大変です。	
電話予約	朝の9時・・・一番忙しいので、電話がつながらないと時間がかかってしまい、用意ができません。忘れてしまう時もあり、困ってしまいます。	先着順で予約調整しておりますが、参考として利用目的を確認させていただいています。お話いただける範囲で構いませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。
予約時の利用理由の確認	以前はどんな方法だったのか知らないですが、「利用目的は？」と聞かれるなら用事で利用したい時は先に日にちだけでも聞いてほしい。いざ順番で電話がかかってきても「そこはいっぱいです」と言われたら、目的を言ってる意味がない。	
予約時の利用理由の確認	先着順であれば、利用理由は必要なくなったのだと感じています。それなのに毎回ことこまかく理由を聞かれます。レスパイトでは利用できないことが続いているので正直しんどく感じているのが率直な意見です。	不快な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。今後、統一した対応ができるよう努めてまいります。 電話予約時のご質問内容によっては、担当者以外の職員ではお答えできないこともあるかと思います。そのような時は、折り返し担当者からご連絡させていただきます。
予約受付時の説明	予約時に、なぜ今回この予約日程なのかをきちんと伝えていただける方と、このご時勢だからと理由になっていない方の格差がひどいです(受付時)。	

予約希望日の確認	1日は仕事を休んで予約の電話をしなくてはいけなくなりまいた。そして、50～60回も電話をかけ続けて、やっとかかったと思ったら、希望日も聞いてくれない。そして1週間以上たってから再度電話がかかってきて希望日を聞かれ、「とれません」と言われると…。再度電話の時に出られないと、また次に回されているのではないのでしょうか？緊急な用事で予約電話をかけているのに、本当に困っています。どうの方が電話が早くつながっているのか…。1日の電話の時に希望日と用事の内容ぐらい聞いてくれてもいいと思います。本当に困っています。先着順はやめて頂きたいです。	ご迷惑をおかけして申し訳ありません。予約受付時には、先着順の番号のみお伝えし、その順に折り返し連絡をさせていただき、希望日をお聞きしております。折り返しの連絡をした際に、電話に出られなくても順番を飛ばして、次の方へ連絡をするといったことはありません。必ず順番通りに連絡し、連絡が取れたら次の番号の方へご連絡をしていますので、ご安心下さい。
予約方法全般	利用したい日にちが取りにくいと思います。	ご不便をおかけして申し訳ありません。先着順予約に限らず、以前の利用理由優先予約に関しても、皆様から様々な意見をいただいております。公平に、かつ円滑にご予約いただける方法を検討してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
予約方法全般	希望するところがとりづらくなったのが残念。	
予約方法全般	コロナで利用しづらいのに加えて今の予約方法ではなかなか利用できないので困っています。前のような予約方法に戻してほしいです。	
予約方法全般	先着順より以前の10日までの方がよかった。10日までは長いですが、5日までに申込とかでも良いのですが。	
予約方法全般	あまり好ましくないように思う。他に良い方法があれば変えてほしい。	
予約方法全般	この方法がベストかどうかはギモンです…。	
予約方法全般	予定がはっきりしないと申し込めないなので、利用しにくい。	どの日程でもかまわないといわれる方に関しては、日程確認の折り返し連絡をさせて頂いた際に、空いている日程をお伝えし、その中から良い日程を選んでいただいております。
予約方法全般	今のところ日にちを指定しないレスパイトならなんとか予約が取れている。今後行事でどうしても予約が取りたい時に取れるか心配。	行事等の予約は、皆様の日程が重なることが多く、希望された全ての方にご利用いただくことは困難な状況です。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
予約方法全般	以前のように、月1回利用できるとありがたいです。	なるべく多くの方にご利用していただけるよう、原則3泊4日までの利用とさせていただいております。月によって希望予約件数が多い月もあるため、日数制限を設けても、利用が困難な月もあります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

事情がある場合の対応	先着順にされ、どうなるのかわかりませんが、事情がある場合は対応していただけるとありがたいと思います。	空床数の関係等により、ご希望どおりにご予約いただけないこともあると思いますが、緊急時やご家庭の事情によりご利用を希望される場合、出来る限り配慮いたします。
事情がある場合の対応	親の高齢化で身体的不安や、精密検査などで泊りを伴う場合なども予約が出来ず、悪化するまで放っておく状態になりかねない。2か月前でなくても、そんな時に対応して頂けるとよいのですが？	
緊急時の利用	何もない時は先着順でもいいけれど、緊急時の受け入れはどうなっているのか知りたい。	
緊急時の利用	都合の内容によっては、急にお願いしたい場合は、先着順というのは難しいと感じています。	
予約できない場合の契約延長	予約開始日の時間にTELLしても、何時間かかってもつながらない。利用したい日に希望も出せない。コロナもあるから余計に仕方ないのかもしれないが、どうにかありませんか？契約更新の延長ができるように(コロナ収束までは)工夫してほしい。	これまでは、契約期間内にご利用実績がないと契約が自動延長になりましたが、今後は、ご利用申し込みがあった方については延長するよう変更いたします。
予約できない場合の契約延長	コロナで人数縮小の為、なかなか予約がとれないですが、このまま利用できないまま1年が経ったとしたら、また契約更新の手続きをしないとイケないのでしょうか。	
利用間隔があった場合の対応	なかなか予約が取れず、利用していない期間が長くなると、次利用する時に、また最初からの説明をしなければいけない懸念があります。出来れば定期的に利用することが出来て、スタッフの方との関係性も築け、安心して利用出来る状況が理想です。	利用間隔が長くなれば、利用者様の状況が変化している可能性があります、状況を確認する必要があります。安心してご利用いただけるよう、努力してまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。
利用間隔があった場合の対応	コロナ禍の中での対応なので利用できないのは仕方ない部分ではありますが、ショートステイに慣れてたところに利用不可が続いているので、利用できるようになった後の不慣れが少し不安です。	
利用中の内容	慣れてきたらやってくれていた事をやってくれなくなったり、ずっと断り続けられたら予約も意味ない。	
利用中の内容	怪我させられないか心配。	安全を第一に考えてご利用いただけるよう努力しております。
利用中の内容	介護にかかる時間が多いので大変ですが、余暇、日中活動の充実もお願いします。報告、内容は簡略化して記録の負担など少なくしてもらってもよいのでしょうか。	効率的に行えることは改善し、ご利用中の生活の充実により注力していけるよう努めてまいります。
退所時の報告	(退所時の報告や連絡票の内容)簡素化できると有難いですね！	

退所時の報告	利用中の内容の用紙が、以前と比べて具体的に日ごとに書かれていて、担当者の名前もちゃんと記入されてて、改善されてるな～と思いました。ありがとうございます。	記録が簡略化されているという意見をいただき、以前と比べて、記録内容を変更いたしました。今後もご利用中の様子をわかりやすく伝えられるよう努力してまいります。
食事	食事の内容が解らないです。	献立表については、施設入口から入って右側にあるテレビ横のホワイトボードに掲示しましたので、利用の際にご確認ください。また詳細につきましては、お気軽に事務室にて管理栄養士にお声がけ下さい。
食事	難しい食事制限に対応していただけてとても感謝しています。メニューと食べた量(総量g)を教えていただけるとありがたいです。	
食事	好き嫌いがあり給食には気を使っていることと思います。申し訳ありません。	お気づきの点がありましたら、お気軽に事務室にて管理栄養士にお声がけ下さい。
食事	もう少し経口で食事がとれる量が増えるとありがたいです。	
利用中の内容	(感染対策で)やむを得ないことと思いますが、単調な生活だった為か利用後表情がボーっとしていつもより疲れた様子でした。	現在、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、施設として最善の策をとっております。ご不安な点もあるかと存じますが、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。
感染対策 (入所後の着替え)	感染防止のためには最善の策だと思います。ただ当日の着替えについては、そこまで必要があるのかなあと考えています。	
感染対策 (保護者の病棟 出入り制限)	通常に戻してほしい。保護者の病棟出入りは特になく、今の状態でもいいと思う。逆に上に上がると、時間が必要以上に掛かる。	
感染対策 (保護者の病棟 出入り制限)	年数回の利用ですが毎年親子で楽しみにしていたショートステイも、コロナの影響で今年は行くことができませんでした。保護者の病棟出入りの制限があると、不安もあり利用できませんでした。	
感染対策 (個室対応)	コロナで利用を控えています。利用中、部屋から出れないとのこと。一人でいる事を不安に思っているのも、ワクチンとか予防が出来るようになったら少しずつ考えていただきたいです。	
感染対策 (個室対応)	今もまだコロナがなくなったわけではないので、しかたのないことだと思っています。でもやっぱり個室で一人・・・となると心配になってしまいます。	
感染対策 (個室対応)	部屋から出られず、トイレも部屋では利用する意味がないです。	
感染対策 (個室対応)	個室対応もやりすぎだと思います。子ども達の触れ合いもないと刺激がありません。病気も悪くなるとし、もう少し臨機応変にしてほしいですね。	

感染対策 (受入人数)	防止しすぎなのでは？せめてあと1名増やしてもいいかと思います。	
感染対策 (受入人数)	コロナウィルス感染防止なので仕方がないが、本当にどうしても利用したいときに預かってもらえるところがティンクルさんのみだったので困るなあと思った、兄弟の行事等も中止になったので、預けることもなかったのが良かったが、社会が動き出して、ティンクルだけが今後もずっとこの体制は困る。	
感染対策 (受入人数)	受け入れ人数は増やしてほしい。	
感染対策 (受入人数)	各病棟1名ずつでは、全くとれないのと同様です。朝から何十回も電話をかけてその後取れないでは…。その枠は緊急な方の枠にしてはどうでしょう。	
感染対策 (受入人数)	慎重になるのは仕方ありませんが、枠があまりにも少なすぎます。	利用人数の制限やその他諸々の感染対策を行っており、皆様にご不便をおかけして申し訳ありません。今後も感染拡大の状況によっては利用休止等の対応を取らせていただく可能性もありますが、受け入れ人数につきましては、個室対応できる部屋を増設し、令和3年3月ご利用分からは1病棟2名での対応とさせていただく予定としております。
感染対策 (受入人数)	受け入れの人数を増やしてほしい。	
感染対策 (受入人数)	個室対応も、工夫してもう少し受け入れ人数を多くしてほしいです。	
感染対策 (受入人数)	利用できない月が続いていて、枠を元に戻してほしいです。大変な中、皆様にはとても頑張ってくださいいつも感謝しています。	
感染対策 (受入人数)	通常の時は何名まで受け入れ可能だったのでしょうか？もう1名ほど増やすことは無理でしょうか？個室がないですか？（予約がすぐいっぱいになってしまい、なかなか利用できない…）	
受入人数	創業時から利用させていただいていますが、利用者の方も増え、なかなか予約が困難になっております。通常の日々の負担がかなり重くなっており、日程が短縮されたり、する月の精神的・肉体的な負担がギリギリである為、受け入れ人数の増をかなり強く希望しています。	
その他	他の施設に悪く伝えられ、駄目になった。	他施設へ利用者様のことを悪くお伝えするようなことはございません。
その他	条件がいろいろあって利用しにくい。	ご不便をおかけして申し訳ありません。感染対策はじめ、安全にご利用いただくために様々なご協力をお願いしております。内容によってはご希望にお応え出来ることもあると思いますので、一度ご相談下さい。

意見・謝辞等

＜感染対策(個室対応、受入人数制限等)に関して＞

- ・安全・安心が第一です。万全の対応が肝要です。良い方針です。
- ・必要な事だと思います。このように厳重な対応をしてくださっているので、預ける側も安心できます。
- ・感染防止のため、コロナが終わるまでは仕方ないと思う。でもコロナがいつまで続くのか…。あまりゆるすぎても恐いので、利用者のためには厳しくしていいと思う。
- ・感染防止の対応としては、大事なことだと思います。
- ・こういう状況なのではないかと思います。
- ・親の病棟への出入り制限はやむを得ないと思います。
- ・コロナウィルス対策としての対処として、「各病棟1名ずつ」というのは仕方ないことですし、安全安心面では良いと思っています。個室対応、保護者の出入り制限も同様です。
- ・対応は適切だと思う。ショートステイを利用する方々は、どこへ行ってるか分からないし、入所している方に何かあっても心配なので、良いと思う。
- ・コロナ禍の今は、必要な対応だと思います。
- ・感染予防のためにやむを得ないことと思う。
- ・コロナ禍の中、入所の方の健康を守るため、仕方ないことだと思います。
- ・規制があるのは仕方ないと思う。
- ・しかたない。
- ・すごく配慮していただき、ありがたく申し訳なく思っております。
- ・コロナウィルスに感染することよりも、知らずに感染していてティンクルで広げてしまう怖さがあり、利用できないでいます。少人数で個室対応、とてもよいと思います。
- ・この対応で良いと思います。
- ・一日も早いコロナの終息を願っています。
- ・適切だと思います。
- ・個室対応ですが、職員が頻繁に見てくれていることがとても分かります。ありがとうございます。
- ・感染防止のための対策とか大変だと思いますが、ほんとうに感謝しています。
- ・お互いの感染予防対策をしっかりして、一日も早く利用できるようにしてほしいと思っています。

<その他>

- ・安心してみて頂けていると思っています。
- ・入所中、声掛けをよくして頂いている様子を見受け、誠に有難いことです。感謝しています。
- ・小さなことでも連絡をくださり、安心して預けることができます。
- ・いつもお世話になりありがとうございます。毎回笑顔で迎えてくださり、家族も安心してお預けできるようになってきました。いつも丁寧で優しく対応してくださる皆様に感謝しています。今後もよろしくお願いします。
- ・帰ってからも元気に過ごせますので感謝しています。ありがとうございました。
- ・本人がティンクル大好きなので、月に1回は利用したいです。きっと職員さんたちの対応が良いんでしょうね。他のショートだと表情がくもりますが、「ティンクル」というコトバにはニコニコです。早くコロナが落ち着いて定期的な利用をしたいと思っています。
- ・お世話になり感謝しております。1人1人障害もさまざまに対応も違うので大変かと思います。そんな中、見ていただけることにありがたく思います。何よりも本人が皆様に感謝してることと思います。本当にありがとうございます。
- ・ティンクルさんが出来、何度も利用させて頂き、冠婚葬祭時も急ぎょ預かって頂いて、本当に感謝しています。いつも安心して利用させて頂いていたので、これからも予約が取れたら利用させて頂きます。